

豊田一色公民館長寿命化改修工事

設計図

図面リスト							
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
	<電気設備工事>				<電気設備工事>		<機械設備工事>
A-01	特記仕様書（1）	A-26	建具表（1）	E-01	電気設備 特記仕様書（1）	M-01	機械設備工事 特記仕様書（1）
A-02	特記仕様書（2）	A-27	建具表（2）	E-02	電気設備 特記仕様書（2）	M-02	機械設備工事 特記仕様書（2）
A-03	特記仕様書（3）	A-28	展開図 玄関・ホール（改修前）	E-03	電気設備 特記仕様書（3）	M-03	配置図（改修前）
A-04	特記仕様書（4）	A-29	展開図 玄関・ホール（改修後）	E-04	凡例・配置図	M-04	配置図（改修後）
A-05	特記仕様書（5）	A-30	展開図 1階 大会議室	E-05	単線結線図	M-05	衛生器具表・器具表
A-06	配置図・仮設計画図	A-31	展開図 1階 ステージ	E-06	照明器具姿図（1）	M-06	給排水ガス設備 1階平面図（改修前）
A-07	仕上表	A-32	展開図 1階 事務室・湯沸室	E-07	照明器具姿図（2）撤去 照明器具リスト	M-07	給排水ガス設備 2階平面図（改修前）
A-08	1階 平面図（改修前）	A-33	展開図 2階 廊下	E-08	1階 平面図（改修後）	M-08	給排水ガス設備 1階平面詳細図
A-09	2階 平面図（改修前）	A-34	展開図 2階 小会議室・調理室	E-09	2階 平面図（改修後）	M-09	給排水ガス設備 2階平面詳細図（改修前）
A-10	1階 平面図（改修後）	A-35	展開図 2階 和室	E-10	屋根伏図（改修後）	M-10	給排水ガス設備 1階平面図（改修後）
A-11	2階 平面図（改修後）	A-36	展開図 1階 男子・女子トイレ	E-11	1階 平面図（改修前）	M-11	給排水ガス設備 2階平面図（改修後）
A-12	断面詳細図（1）	A-37	展開図 1階 多目的トイレ・2階 トイレ	E-12	2階 平面図（改修前）	M-12	給排水ガス設備 2階平面詳細図（改修後）
A-13	断面詳細図（2）	A-38	スロープ手摺詳細図	E-13	屋根伏図（改修前）	M-13	空調換気機器表
A-14	断面詳細図（3）	A-39	雑詳細図（1）	E-14	1階・2階トイレ コンセント設備図	M-14	空調換気設備 1階平面図（改修前）
A-15	断面詳細図（4）	A-40	雑詳細図（2）	E-15	弱電機器姿図	M-15	空調換気設備 2階平面図（改修前）
A-16	断面詳細図（5）	A-41	外構図	E-16	1階・2階 弱電設備図	M-16	空調換気設備 屋根伏図（改修前）
A-17	断面詳細図（6）			E-17	1階・2階 火災報知設備図	M-17	空調換気設備 1階平面図（改修後）
A-18	断面詳細図（7）			E-18	1階・2階 停電時電灯設備図	M-18	空調換気設備 2階平面図（改修後）
A-19	平面詳細図 1階 事務室・玄関・ホール					M-19	空調換気設備 屋根伏図（改修後）
A-20	平面詳細図 1階 大会議室・ステージ						
A-21	平面詳細図 2階 ホール						
A-22	平面詳細図 2階 和室・小会議室・調理室						
A-23	平面詳細図 1階・2階 トイレ						
A-24	1階 天井伏図						
A-25	2階 天井伏図						

株式会社 田端隆建築設計

4

木下地等

(6.5.2)(1)(4)

(表6.5.1)

(6.5.2)(2)(7)

(6.5.2)(2)(4)

(6.5.2)(2)(9)

(表6.5.2)

(6.5.6)(1)

(6.5.7)(1)

(6.5.8)(1)

(6.5.9)(1)

(6.5.2)(3)(7)

(6.5.2)(3)(4)

(6.5.2)(4)(7)

(6.5.2)(4)(4)

(6.5.2)(5)

(6.5.2)(6)

(6.5.3)(1)

(6.5.3)(2)

(6.5.5)(1)

(6.5.5)(2)

5

軽量鉄骨天井下地

(6.6.2)

(表6.6.1)

(6.6.3)

(6.6.4)

6

軽量鉄骨壁下地

(6.7.3)

7

ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り

(6.8.2)

(6.8.2)(1)

(6.8.2)(2)

木材の含水率（工事現場搬入時、質量比）

部材名称	含水率
下地材	A種・B種
造作材	A種・B種

製材

「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質
下地用	・ 図示（図面番号：）	・（）	・（）	・（）	・（）
針葉樹製材	・ 図示（図面番号：）	・（）	・（）	・（）	・（）
造作用	・ 図示（図面番号：）	・（）	・（）	・（）	・（）
針葉樹製材	・ 図示（図面番号：）	・（）	・（）	・（）	・（）
広葉樹製材	・ 図示（図面番号：）	・（）	・（）	・（）	・（）

「製材の日本農林規格」以外の製材

樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率・図示（図面番号：）

造作材の材面の品質・A種・（）

樹種

音位立	樹種	県産材
・内部間仕切組、床組		
・窓、出入口		
・床板張り		
・壁、天井下地		

造作用集成材

「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

音位立	品名・樹種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ
造作用集成材	・ 図示（図面番号：）	・ 図示（図面番号：）	
化粧ばり造作用集成材	・ 図示（図面番号：）	・ 図示（図面番号：）	・（）
化粧ばり構造用造作用集成柱	・ 図示（図面番号：）		・（）

「集成材の日本農林規格」以外の製材

樹種、寸法、見付け材面の品質・図示（図面番号：）

含水率・15%以下・（）

造作用単板積層材

「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理
造作用単板積層材	・ 図示（図面番号：）	・（）	・（）

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

寸法、表面の品質、防虫処理・図示（図面番号：）

含水率・14%以下・（）

「直交集成材の日本農林規格」による直交集成材

品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法・図示（図面番号：）

・含板等

品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ

接合具等

造作材化粧面の釘打ち・隠し釘打ち・（）

諸金物

形状、寸法及び材質・図示（図面番号：）

・防蟻、防蟻処理

適用部位 図示（図面番号：）

保存処理性能区分（）

薬剤の塗布等の処理方法（）

附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤・適用する（・薬剤の種類（）・適用部材（））

ボード原料接着剤への防蟻・防蟻処理（）

・防虫処理・図示（図面番号：）

野縁等の種類

・屋内・19形・（）

・屋外・25形・（）

形式及び寸法

・屋外・図示（図面番号：）

・耐震天井・図示（図面番号：）

・ふところ≧3.0m・図示（図面番号：）

既存埋込みインサート・使用する・使用しない（※使用する場合は、確認試験を行う）

既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験

・行う（図示（図面番号：））・行わない

・確認試験の箇所数（3箇所）・確認強度（400N）

耐震性・耐風圧性を考慮した補強・図示（図面番号：）

スタッド、ランナー等の種類

・図示（図面番号：A-19.23）

材料

・ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	厚さ	備考
F S	プレーン	2.0mm	抗菌

・ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考
K T			2.0mm	

(6. 8. 2) (3) (7) (イ)	・ 帯電防止床シート又は床タイル				
	種類	性能	寸法	厚さ	備考
(6. 8. 2) (3) (7) (イ)	・ 視覚障害者用床タイル				
	種類	形状		備考	
	ビニル床タイル	300×300×7.0mm			
(6. 8. 2) (3) (4) (イ)	・ 耐動荷重性床シート				
	種類	厚さ		備考	
(6. 8. 2) (3) (7) (イ)	○ 防滑性床シート又は床タイル				
	種類	寸法	厚さ	備考	
	防滑性床材	プレーン	2.5mm	抗菌	
(6. 8. 2) (5) (イ)	・ ゴム床タイル				
	種類	色柄	寸法	厚さ	備考
(6. 8. 3) (1) (イ)	工法				
	下地	○ モルタル塗り	・ セルフレベリング材塗り	・ 木下地	・ その他 ()
(6. 8. 3) (2) (イ) (イ)	ビニル床シート張り				
	熱溶接工法	○ 適用する	・ 適用しない		
カーベツト敷き (6. 9. 2) (1) (表6. 9. 1)	・ 織じゅうたん				
	種類	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度
	・ A種	・ ソモ	・ カットパイル	・ 人体帯電圧	・ ()
	・ B種	・ 訪糸	・ ループパイル	・ 3KV以下	・ 無地
	・ C種	・ ()	・ カット、ループ併用	・ ()	・ 柄物
	品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)				
(6. 9. 2) (2) (表6. 9. 2)	・ タフツドカーベツト				
	パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
	・ カットパイル		・ 人体帯電圧	・ 全面接着工法	
	・ ループパイル		・ 3KV以下	・ グリツパー工法	・ ()
	・ カット、ループ併用		・ ()		
(6. 9. 2) (3) (表6. 9. 2)	・ タイルカーベツト				
	種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度
		・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	・ ()
		・ ループパイル	・ ()	・ ()	・ ()
(6. 9. 2) (4) (表6. 9. 2) (5)	下敷き材	・ 第2種第1号、厚さ8mm	・ ()		
	見切り、押え金物	・ 適用する(材質、種類及び形状	・ 図示(図面番号：)
(6. 9. 3) (3) (イ)	織じゅうたんの接合方法				
	・ ヒートボンド工法	・ ()			
(6. 9. 3) (5) (イ)	タイルカーベツトの敷き方				
	平場	・ 市松敷き	・ 模様流し	・ ()	
	階段部分	・ 市松敷き	・ 模様流し	・ ()	
	・ ニードルパンチカーベツト				
合成樹脂塗床 (6. 10. 3) (2) (a) (表6. 10. 4)	弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程				
	・ 平滑仕上げ	・ 防滑仕上げ	・ つや消し仕上げ		
(6. 10. 3) (2) (b) (6. 10. 3) (3) (表6. 10. 5)～ (表6. 10. 8)	エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類				
	・ 薄膜流しのべ仕上げ (・ 平滑	・ 防滑)	・ 厚膜流しのべ仕上げ (・ 平滑	・ 防滑)	
	・ 樹脂モルタル仕上げ (・ 平滑	・ 防滑)	・ 薄膜型塗床仕上げ (・ 平滑)		
0 フローリング 張り (6. 11. 4) (表6. 11. 2)	・ 釘留め工法				
	材料	種別		樹種	
	・ フローリングボード(根太張用)				
	・ フローリングボード(直張用)				
	・ 複合フローリング(根太張用)	・ A種	・ B種	・ C種	・ なら
	・ 複合フローリング(直張用)				・ ()
	防湿処理	・ 図示(図面番号：)
(6. 11. 5) (表6. 11. 5) (表6. 11. 6)	・ 接着工法				
	材種	樹種	厚さ	幅・長さ	
	・ フローリングボード(直張用)				
	・ 複合フローリング(直張用)	・ なら			
	・ A種	・ B種	・ C種	・ ()	
	・ フローリングブロック(直張用)				
	緩衝材	・ 合成樹脂発泡シート	・ 図示(図面番号：)
(6. 11. 6) (イ)	塗替え				
	下地調整	・ ()			
	塗装	・ ウレタン樹脂ワニス塗り(Ⅰ液形、B種)	・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り		
	・ 生地のままワックス塗り		・ ()		
1 畳敷き (6. 12. 2) (表6. 12. 1)	種別	○ A種	・ B種	・ C種	・ D種
		・ D種の畳床	K T (・ I	・ II	・ III
			・ K	・ N	
	衝撃緩和型畳の畳表(J I S A 5902)	・ C 1	・ C 2		
2 せっこうボード、その他ボード及び合板 張り (6. 13. 2) (表6. 13. 1)	材種	種別	厚さ(mm)		
	○ せっこうボード		壁	・ 9.5(準不燃)	○ 12.5(不燃)
			天井	○ 9.5(準不燃)	・ 12.5(不燃)
	○ 化粧せっこうボード	○ トラバーチン模様	○ 9.5(不燃)	・ 9.5(準不燃)	
		・ 木目模様	・ 9.5(不燃)	・ 9.5(準不燃)	
		・ 普通	・ 9()	・ ()	</

13	施工箇所 各室	種類 ビニルクロス	防火性能 ⊖ 不燃 ・ 準不燃 ・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 不燃 ・ 準不燃
(6. 14. 2)			
(6. 14. 3)	素地ごしらえ		
	下 地	種 別	
	モルタル、せっこうプラスター面	・ A種 ・ B種	
	コンクリート面	○ A種 ・ B種	
	せっこうボード面	○ A種 ・ B種	
14	モルタル ・ 現場調査材料 ・ 既調合材料		
	既製目地材 ・ 使用する（形状： ）		
	床の目地 ・ 図示（図面番号： ）		
	下地処理 ・ 壁面の仕上り厚又は全塗りが25mm超 図示（図面番号： ）		
15	伸縮調整目地		
	位置 ○ 図示（図面番号： A-29 ）		
タイルの種類			
	施工箇所	形状	寸法
	玄関ポーチ	磁器質	150角
	玄関スロープ	磁器質	300角
	スロープ上端	磁器質	150角
			耐滑り性
			標準 ・ 特注色の別
			耐摩耗性の有無
(6. 16. 3) (2)	試験張り ・ 行う ・ 行わない 見本焼き ・ 行う ・ 行わない 既調合モルタル ・ 使用できる ・ 使用できない		
(6. 16. 3) (5)	壁タイル張りの工法 ・ 内装タイル（ ・ 密着張り ・ 改良圧着張り ） ・ ユニットタイル（ ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り ）		
16	セルフレベルニング材塗り		
	※床材張替えに伴う下地調整程度とする		
17	断熱材		
	断熱材打込み工法		
	種類	種別	厚さ（mm）
	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム		
	・ 押出法ポリスチレンフォーム		
	・ A種硬質ウレタンフォーム		
	・ フェノールフォーム		
(9. 5. 3)	断熱材現場発泡工法（吹付硬質ウレタンフォーム）		
	種類	厚さ [mm]	施工箇所
	・ A種 1		・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトラン回りの床版
	・ A種 1 H	・ （ ）	下等、部分的に後張りとしなければならない箇所
	・ （ ）		・ （ ）
1	材料		
	・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）		
2	下地調整		
	既存塗膜の除去範囲（塗り替えてR B種の場合） ・ 図示（図面番号： ）		
3	素地ごしらえ		
	(表7. 3. 1) ～ (表7. 2. 7) (表7. 2. 1) ～ (表7. 2. 7)		
	種別（改修前）	種別	ひび割れ部の補修
	○ 木部	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種	
	○ 鉄鋼面	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種	
	・ 亜鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	
	○ モルタル、せっこうプラスター面	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種	・ 行う
	・ コンクリート、A L Cパネル面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う
	・ 押出成形セメント板面、コンクリート面（DP塗装）	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う
	○ セッコウボード、その他ボード面	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種	
3	種別（新規面）		
	下 地	種 別	
	・ 木部	・ A種 ・ B種	
	・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種	
	・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種	
	・ モルタル、せっこうプラスター面	・ A種 ・ B種	
	○ コンクリート、A L Cパネル面	・ A種 ○ B種	
	・ 押出成形セメント板面、コンクリート面（DP塗装）	・ A種 ・ B種	
	○ セッコウボード、その他ボード面	・ A種 ○ B種	
4	鎮止め塗料塗り		
	鉄鋼面 ・ A種 ○ B種	亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種	
5	鎮止め塗料塗り種別		
	鉄鋼面 ・ A種 ○ B種 ・ C種	亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種	
5	塗料種別 ・ 1種 ・ （ ）		
	下 地	種 別	
	○ 木部	・ A種 ○ B種 ・ C種	
	○ 鉄鋼面	・ A種 ○ B種 ・ C種	
	・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	
6	種別		
	木部 ・ A種 ○ B種		
7	クリヤラッカー塗り (OL)		
	木部 ・ A種 ○ B種		
7	アクリル樹脂系非水分散形塗料 (NAD)		
	木部 ・ A種 ・ B種		
8	上塗り等級 ・ 1級（フッ素系） ・ 2級（シリコン系） ・ 3級（ポリウレタン系）		
	下 地	種 別	
	コンクリート面及び	・ A－1種 ・ A－2種 ・ B－1種 ・ B－2種	
	押出成形セメント板面	・ C－1種 ・ C－2種	

備考		 (株)田端隆建築設計 三重県知事登録第 1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也	設計担当者					設計担当者					SCALE A 3 : No Scale		工事名称 豊田一色公民館 長寿命化改修工事		A-04 原図 : A3
			一級建築士 No.352551 田端進也					一級建築士 No.352551 田端進也					DATE		図面名称 工事特記仕様書 4		
													R 7, 3				

9

つや有合成樹脂
エマルジョンペ
イント塗り
(EP-6)
(7.9.2)～(7.9.5)
(表7.9.1)～
(表7.9.4)

10

合成樹脂エマ
ルジョンペイン
ト塗り(EP)
(7.10.2)
(表7.10.1)

11

ウレタン樹脂
ワニス塗り
(UC)
(7.11.2)
(表7.11.1)

12

ステイン塗り
(7.12.2)
(表7.12.1)

13

木材保護塗料
塗り(WP)
(7.13.2)
(表7.13.1)

種別

下地	種別
コンクリート、モルタル、 プaster、せっこうボード、 その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()
木部 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
鉄鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
亜鉛めっき鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種

種別
・ A種 ② B種 ・ C種
しみ止め ・ ()

種別
・ A種 ・ B種

工程 1 の着色 ・ 適用する ・ 適用しない

種類 ・ ビグメントステイン塗り ・ オイルステイン塗り
オイルステイン塗りの工程、塗料 ・ ()

種別
・ A種 ・ B種

9

環境
配
慮
改
修
工
事

1

石綿含有建材の
除去工事
(9.1.1)

施工調査

① 石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、
監督職員に報告する。
調査範囲 ・ 図示 (図面番号:) ② (含有の可能性のある建材)
貸与資料 ()

② 分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクテノライト、アモサイト、アンソファイト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法
・ JIS A 1481-1 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第 1 部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方
法) による
・ JIS A 1481-2 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第 2 部:試料採取及びアスベスト含有の有無を判定する
ための定性分析方法) による
・ JIS A 1481-3 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第 3 部:アスベスト含有率の X 線回折定量分析法)によ
る
・ JIS A 1481-4 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第 4 部:質量法及び顕微鏡法によるアスベストの定量分
析方法) による

材料名	定性分析	定量分析
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()

※事前調査の結果は「石綿事前調査結果報告システム」を利用し、関係官庁への報告を行うこと。

サンプル数 1 箇所あたり 3 サンプル
採取箇所 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()

・ 石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点
・	測定 2		調査対象室外部の付近	計 点
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点
・	測定 4		負圧・除じん装置の排吹出し口 出口吹出し風速1m/s 以下の位置	計 点
・	測定 5		処理作業室外 (敷地境界)	計 点
・	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点
・	測定 7	処理作業後シート撤去後 1 週間	処理作業室内	計 点
・	測定 8		調査対象室外部の付近	計 点

測定方法

	測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 8	測定 5
メンブレンフィルタ直径 (mm)	25	25	47
試料の吸引流量 (L/min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ ()	・ 10 ・ ()
試料の吸引時間 (min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ ()	・ 240 ・ ()

(9.1.3)

・ 石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:)
除去工法 ・ 改修標準仕様書9.1.3(2) (7) による ・ ()
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止
・ 湿潤化 固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化による)

(9.1.4)

・ 石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:)
除去方法 ・ 改修標準仕様書9.1.4(1) による ・ ()
除去した石綿含有保温材等の処分
・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化による)

(9.1.5)

① 石綿含有成形板の除去
除去対象範囲 ① 事前調査により除去範囲を決定する
石綿含有せっこうボードの処分
② 埋立処分 (管理型最終処分場)
石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板の処分
・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化による)

(9.1.6)

・ 石綿含有仕上塗材の除去
除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:)
除去方法 ・ ()
除去した石綿含有仕上塗材等の処分
・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化による)
汚泥としての処理 ・ 必要 ・ 不要
※大気汚染防止法および石綿障害予防規則に加え、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい
防止対策徹底マニュアル(令和3年3月)」に基づき適切に処理すること。
② 除去等作業の結果報告
除去等作業が終了したときは環境省令で定めるところにより、その結果を遅滞なく発注者に書面で報告すること。

SCALE

A 3 : No Scale

DATE

R 7, 3

設計代表者

一級建築士
No.352551
田端 進也

設計担当者

一級建築士
No.352551
田端 進也

工事名称

豊田一色公民館 長寿命化改修工事

図面名称

工事特記仕様書 5

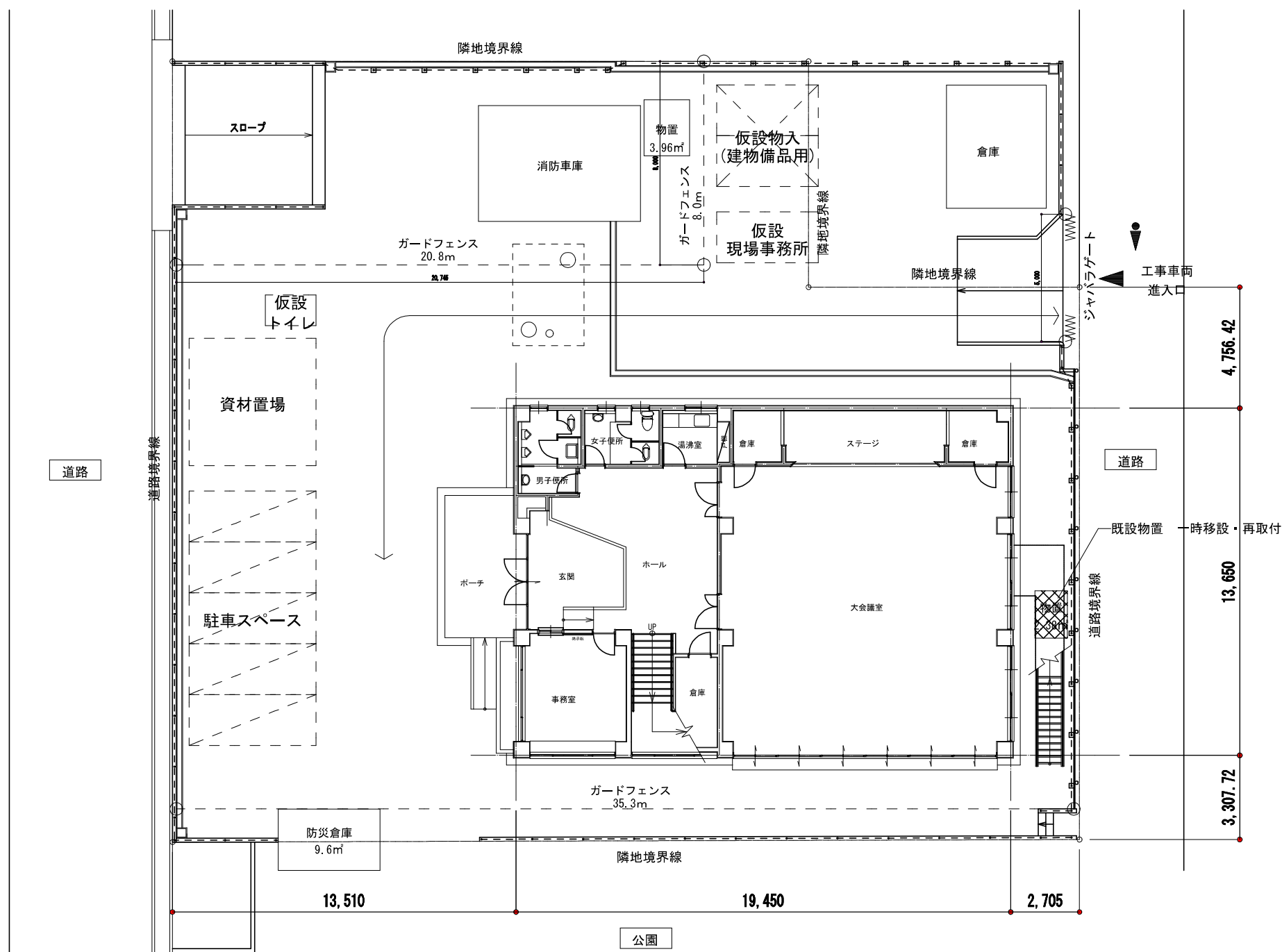
A-05

原図: A3

備考

三 重 県 知 事 登 録 第 1 - 8 6 1 一 級 建 築 士 No.352551 田 端 進 也

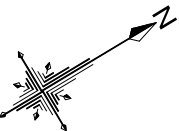
(株)田端隆建築設計




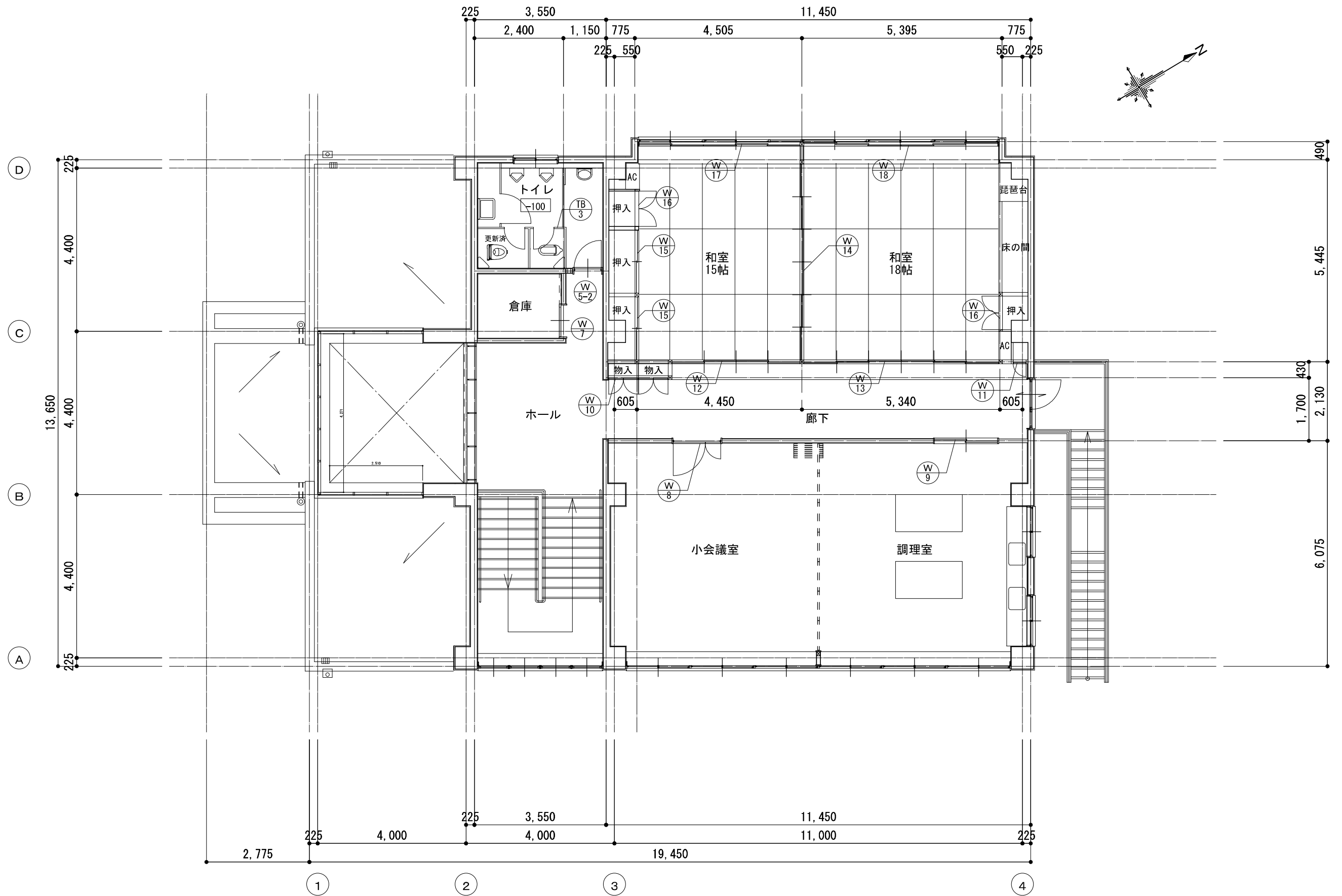
凡 例	
○ — ○	仮囲い：ガードフェンス（目隠し型）H＝1，8 0 0
wwwww	ジャバラゲート
▼	工事車両進入口
人	大型資材搬入の際、交通整理員配置 交通整理員は工事車両を工事現場まで誘導すること。
← →	工事車両搬出経路
●特記事項	
※仮設計画や作業員の駐車スペースは施設側と協議の上、決定とすること	
※工事車両敷地内において最終行すること	
※大型車両進入時（仮設搬入時、資材搬出時、撤去撤出時等）に交通誘導警備員を配置すること	
※工事においても、施設利用が行われるため、十分な配慮を行うこと	
※設備工事、外構工事に伴い掘削工事が行われる箇所は、十分に立入禁止措置の区画を行うこと	
※仮設計画については、施工者の責任の下に十分検討すること	
※必要に応じて適切な誘導等の発生・取扱要を行うこと	
※本仮設計画面に記載した仮設計画は、発注者の精算上の考え方を示したものであって、施設側として示したものではありませんので、受注者の責任の下に十分検討すること	

外 部 仕 上 表									
ポーチ	改修前	床：モルタル下地、磁器タイル 150角、軒天：アルミスバンドレル【既設のまま】							
	改修後	床：タイル破損部【モルタル下地、磁器タイル 150角 補修】、軒天：アルミスバンドレル【既設】							
スロープ	改修前	床：モルタル下地、磁器タイル 150角【既設のまま】							
	改修後	床：モルタル下地、磁器タイル 150角【既設】、スロープ手摺【新設】							
内 部 仕 上 表									
階	室 名		床	巾 木	壁	廻 縁	天 井	天井高	備 考
1 階	玄関	改修前	磁器タイル貼(100角)【一部撤去 土間コンクリート共】	磁器タイル 200×100【一部撤去】 框：赤御影石 本磨 H=150【一部撤去】	モルタル金下り下地、内部用吹付タイル	塩ビ【一部撤去】	PB ｾ9.5捨貼 岩綿吸音板 ｾ9【一部撤去 下地共】	6640	段差手摺【一時取外し】
		改修後	磁器タイル貼(100角)【撤去部新設 土間コンクリート共】	框：赤御影石 本磨 H=150【新設】	【下地調整の上、EP塗装】	撤去部：塩ビ【新設】	既設部：【下地調整の上、EP塗装】 撤去部：PB ｾ9捨貼 岩綿吸音板貼 ｾ9【新設】	6640	玄関スロープ手摺【新設】、段差手摺【再取付】 吹抜 開閉式テント【新設】
	ホール	改修前	モルタル金下り下地、長尺シート貼【長尺シート貼 撤去、一部土間コンクリート共撤去】	塩ビ製 H=100【撤去】	モルタル金下り下地、内部用吹付タイル	塩ビ【一部撤去】	PB ｾ9.5捨貼 岩綿吸音板 ｾ9【一部撤去 下地共】	2700	下駄箱【一時取外し】、ビクトサイン・室名札【一時取外し】
		改修後	塩ビシート ｾ2仕上【貼替 下地補修共】 【土間コンクリート新設部、モルタル金下り下地、塩ビシート ｾ2仕上】	塩ビ巾木 H=100【新設】	既設壁：コンクリート打放し、内部用吹付タイル【下地調整の上、EP塗装】 【新設】間仕切り壁：LGS90下地(千鳥配置 10mmずらし)、PB ｾ12.5×2(両側)下地、内部用吹付タイル	撤去部：塩ビ【新設】	既設部：【下地調整の上、EP塗装】 撤去部：PB ｾ9捨貼 岩綿吸音板貼 ｾ9【新設】	2700	下駄箱【再取付】、ビクトサイン・室名札【再取付】 多目的トイレ用ビクトサイン【新設】
	事務室★	改修前	モルタル金下り下地、長尺シート貼【長尺シート貼 撤去】	塩ビ巾木 H=100【撤去】	モルタル金下り下地、内部用吹付タイル	塩ビ【既設のまま】	PB ｾ9.5捨貼 岩綿吸音板 ｾ9	2700	掲示板等【一時取外し】
		改修後	塩ビシート ｾ2仕上【貼替 下地補修共】	塩ビ巾木 H=100【新設】	【下地調整の上、EP塗装】	-	【下地調整の上、EP塗装】	2700	掲示板等【再取付】
	大会議室★	改修前	ナフロンリングブロック張 ｾ15 PU塗装	木製 H=100 OP塗装	モルタル金下り下地、ビニルクロス仕上【クロス撤去】 PB ｾ9.5及びPB ｾ12.5下地(GL工法)、ビニルクロス仕上【クロス撤去】	塩ビ【既設のまま】	ベニヤ型枠打放し 材ハールスチン吹付ｺﾝｸﾚｰﾄ ｾ10	3300	三方枠：珪藻線付 CL、框：米松練付集成材 CL
		改修後	【サッシ掛け、PU塗装】	木製 H=100【下地調整の上、SOP塗装】	ビニルクロス仕上【クロス貼替】	-	【下地調整の上、EP塗装】	3300	三方枠：珪藻線付【下地調整の上、CL塗装】 框：米松練付集成材【下地調整の上、CL塗装】
	ステージ	改修前	木下地組、コンクリートパネﾙ ｾ12捨貼、松WPCえんこ ｾ15貼	木製 H=100 OP塗装	PB ｾ12.5下地(GL工法)、ビニルクロス仕上【クロス撤去】	塩ビ【既設のまま】	ベニヤ型枠打放し 材ハールスチン吹付ｺﾝｸﾚｰﾄ ｾ10	3050	ステージ幕【撤去】
		改修後	【下地調整の上、CL塗装】	木製 H=100【下地調整の上、SOP塗装】	ビニルクロス仕上【クロス貼替】	-	【下地調整の上、EP塗装】	3050	-
	控室(ｽﾃｰｼﾞ) 倉庫(ｽﾃｰｼﾞ)	改修前	モルタル金下り下地、長尺シート貼【長尺シート貼 撤去】	木製 H=100 OP塗装	PB ｾ12.5下地(GL工法)、ビニルクロス仕上【クロス撤去】	塩ビ【既設のまま】	ベニヤ型枠打放し 材ハールスチン吹付ｺﾝｸﾚｰﾄ ｾ10	3300	-
		改修後	塩ビシート ｾ2仕上【貼替 下地補修共】	木製 H=100【下地調整の上、SOP塗装】	ビニルクロス仕上【クロス貼替】	-	-	3300	-
	湯沸室	改修前	モルタル金下り下地、ノスリッパ長尺シート貼【撤去】	塩ビ製 H=100【撤去】	モルタル金下り下地、VP塗装	塩ビ【撤去】	LGS下地組、PB ｾ9.5 VP塗装【撤去 下地共】	2500	キッチンユニット【一時取外し】、食器戸棚【養生】
		改修後	塩ビシート ｾ2仕上【貼替 下地補修共】	塩ビ巾木 H=100【新設】	【下地調整の上、EP塗装】	塩ビ【新設】	LGS下地組、化粧PB ｾ9.5【新設 下地共】	2500	キッチンユニット【再取付】
	女子・男子ﾄｲﾚ	改修前	モルタル下地、磁器タイル 50角【撤去 土間コンクリート共】 路込部：モルタル金下り下地、ノスリッパ長尺シート貼【撤去 土間コンクリート共】	-	モルタル下地、陶器タイル貼(100角)【撤去 下地共】	塩ビ【撤去】	LGS下地組、PB ｾ9 EP塗装【撤去 下地共】	2350・2400	トイレブース【撤去】、面台【撤去】
		改修後	モルタル金下り下地、防滑塩ビシート ｾ2.5【新設 土間コンクリート共】	塩ビ巾木 H=100【新設】	シーリングPB ｾ12.5下地(GL工法)、化粧珪酸カルシウム板 ｾ6【新設】	塩ビ【新設】	LGS下地組、化粧PB ｾ9.5【新設 下地共】	2350	トイレブース【新設】、面台：タマシボｽﾄﾚｰﾑ ｾ25【新設】
	多目的ﾄｲﾚ	改修前	-	-	-	-	-	2700	-
		改修後	モルタル金下り下地、防滑塩ビシート ｾ2.5仕上【貼替】	塩ビ巾木 H=100【新設】	既設壁：コンクリート打放し、内部用吹付タイル 【下地調整の上、化粧珪酸カルシウム板 ｾ6(接着貼)】 【新設】間仕切り壁：LGS90下地(千鳥配置 10mmずらし)、PB ｾ12.5×2(両側)下地、化粧珪酸カルシウム板 ｾ6 ｸﾞﾗｽｹｰｽt50 32K充填	塩ビ【新設】	LGS下地組、化粧PB ｾ9.5【新設 下地共】	2700	-
2 階	ホール・廊下	改修前	モルタル金下り下地、長尺シート貼【長尺シート貼 撤去】	塩ビ製 H=100【撤去】	コンクリート打放し、内部用吹付タイル	塩ビ【既設のまま】	PB ｾ9.5捨貼 岩綿吸音板 ｾ9【一部撤去 下地共】	2750	掲示板等【一時取外し】
		改修後	塩ビシート ｾ2仕上【貼替 下地補修共】	塩ビ巾木 H=100【新設】	【下地調整の上、EP塗装】	-	【下地調整の上、EP塗装】	2750	掲示板等【再取付】、段差手摺【新設】
	小会議室★ 調理室★	改修前	モルタル金下り下地、長尺シート貼【長尺シート貼 撤去】	塩ビ製 H=100【撤去】	コンクリート打放し、内部用吹付タイル 抽壁：ビニルクロス仕上【クロス撤去】	塩ビ【既設のまま】	PB ｾ9.5捨貼 岩綿吸音板 ｾ9【一部撤去 下地共】	2750	掲示板等【一時取外し】、調理台【一時取外し】 造り付流し台【一時取外し】
		改修後	塩ビシート ｾ2仕上【貼替 下地補修共】	塩ビ巾木 H=100【新設】	【下地調整の上、EP塗装】 抽壁：ビニルクロス仕上【クロス貼替】	-	【下地調整の上、EP塗装】	2750	掲示板等【再取付】、調理台【再取付】、造り付流し台【再取付】
	和室 (15帖・18帖) ★ ★	改修前	畳敷き【撤去】(床組【一部撤去】)	珪藻寄せ【既設のまま】	PB ｾ9.5下地、ジュウク調ビニルクロス貼(不燃)【クロス撤去】	木廻り縁【既設のまま】	木下地組、和風化粧PB ｾ12.5 目透貼(不燃)【ｽｰﾄﾞ一部撤去】 出窓部：PB ｾ9.5 ビニルクロス仕上(不燃)【クロス撤去】	2550	-
		改修後	畳敷き(綿引1等)【新設】】(床組【一部新設】)	-	ジュウク調ビニルクロス貼(不燃)【クロス貼替】	-	和風化粧PB ｾ12.5 目透貼(不燃)【ｽｰﾄﾞ一部新設】 出窓部：PB ｾ9.5 ビニルクロス仕上(不燃)【クロス貼替】	2550	-
	トイレ	改修前	モルタル下地、磁器タイル 50角【撤去】 路込部：モルタル金下り下地、ノスリッパ長尺シート貼【撤去 下地共】 床高上げ部：既存床仕上、モルタルベリング ｾ10程度、鋼製束H=55、 ハチクワ結束ﾄﾞ ｾ20、構造用合板1類 ｾ12 防滑塩ビシート ｾ2.5仕上【新設】	-	モルタル下地、陶器タイル貼(100角)【撤去 下地共】	塩ビ【撤去】	LGS下地組、PB ｾ9 目透貼 EP塗装【撤去】	2500・2400	トイレブース【撤去】、面台【撤去】
		改修後	路込部：モルタル金下り下地、防滑塩ビシート ｾ2.5【貼替 下地補修共】	-	シーリングPB ｾ12.5下地(GL工法)、化粧珪酸カルシウム板 ｾ6【新設】	塩ビ【新設】	LGS下地組、化粧PB ｾ9.5【新設】	2400	トイレブース【新設】、面台：タマシボｽﾄﾚｰﾑ ｾ25【新設】
備考	・右記の材料は新規に使用しない。①吹付け石綿 ②吹付ロックウール8含有石綿0.1%超) ・内装材(天井裏等の措置も含む)は全てF☆☆☆☆とする。 ・塗装塗替えはモルタル面、ボード面、木部、鉄部、各下地調整を行うものとする。 ・手洗い、鏡、便所内手摺、厨房セット、流し、コンロ等の【撤去】、【新設】、【脱着】は設備工事とする。 ・浮き部分は全面調査のもと、監督員と協議し、可能な範囲で張替えを行うこと。 ・室名★は、環境測定対象室とする。								

	<div><div><div></div></div><div>(株)田端隆建築設計</div><div>三重県知事登録第1－861 一級建築士 No.352551 田端 進也</div></div>	設計代表者		設計担当者				SCALE		工事名称 豊田一色公民館 長寿命化改修工事	A-07 原図：A3
		一級建築士 No.352551 田端進也	一級建築士 No.352551 田端進也					A 3 : No Scale			
								DATE			
								R 7, 3			
図面名称		仕上表									



備考		 (株)田端隆建築設計 三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也	設計代表者		設計担当者			SCALE A3 : 1/100	工事名称 豊田一色公民館 長寿命化改修工事	A-08 原図：A3
			一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.352551 田端進也			DATE	図面名称 1階 平面図（改修前）	
								R 7 , 3		

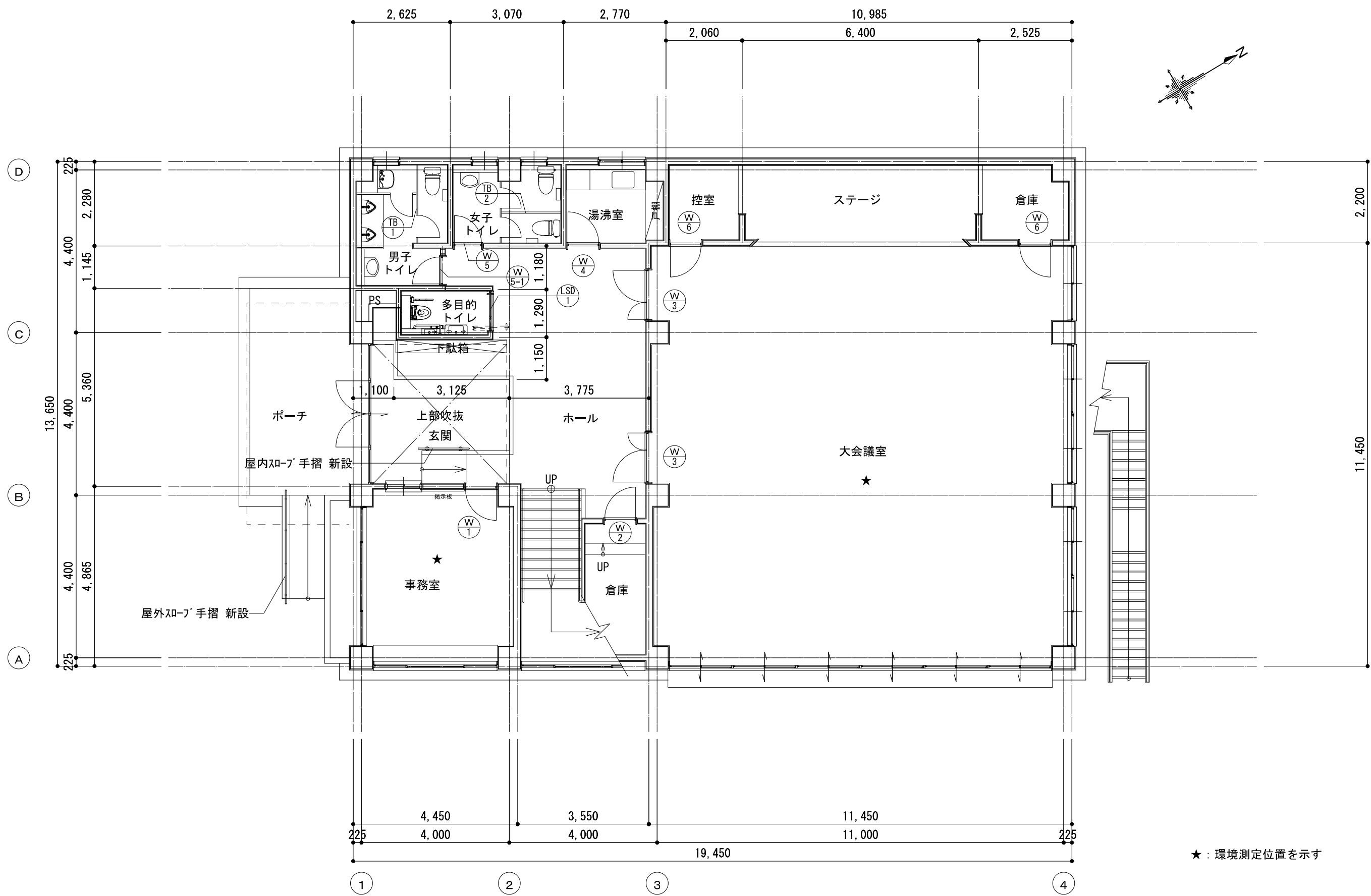


備考	<div><div><div></div></div><div>(株)田端隆建築設計</div><div>三重県知事登録第1ー861 一級建築士 No.352551 田端 達也</div></div>				設計代表者		設計担当者				SCALE		工事名称 豊田一色公民館 長寿命化改修工事	A-09 原図：A3
					一級建築士 No.352551 田端達也		一級建築士 No.352551 田端達也				A3：1/100			
											DATE			
											R7,3			
											図面名称 2階 平面図（改修前）			

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

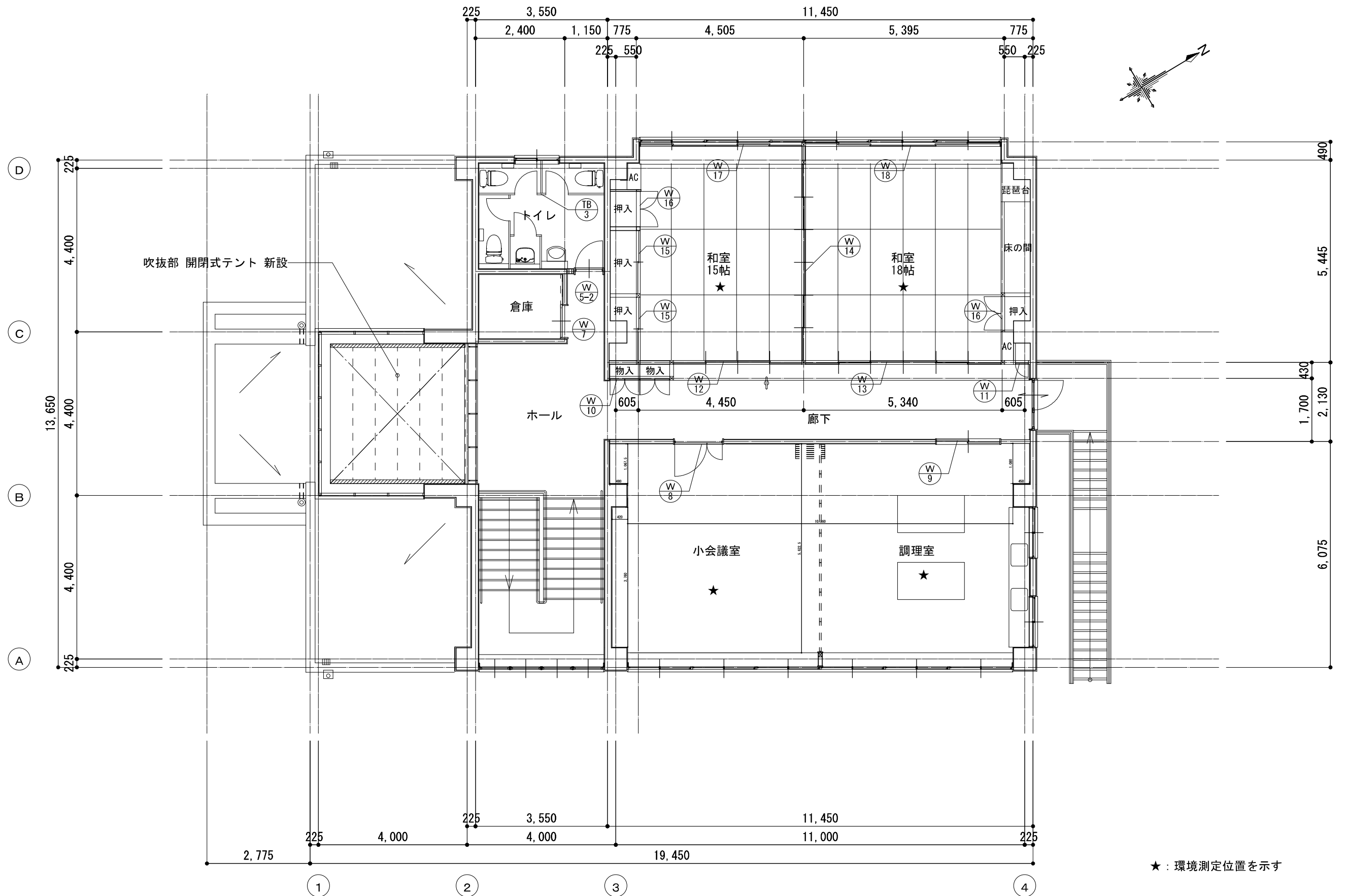
設計代表者		設計担当者			
一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.352551 田端進也			

SCALE	
A3	: 1/100
DATE	
R 7, 3	

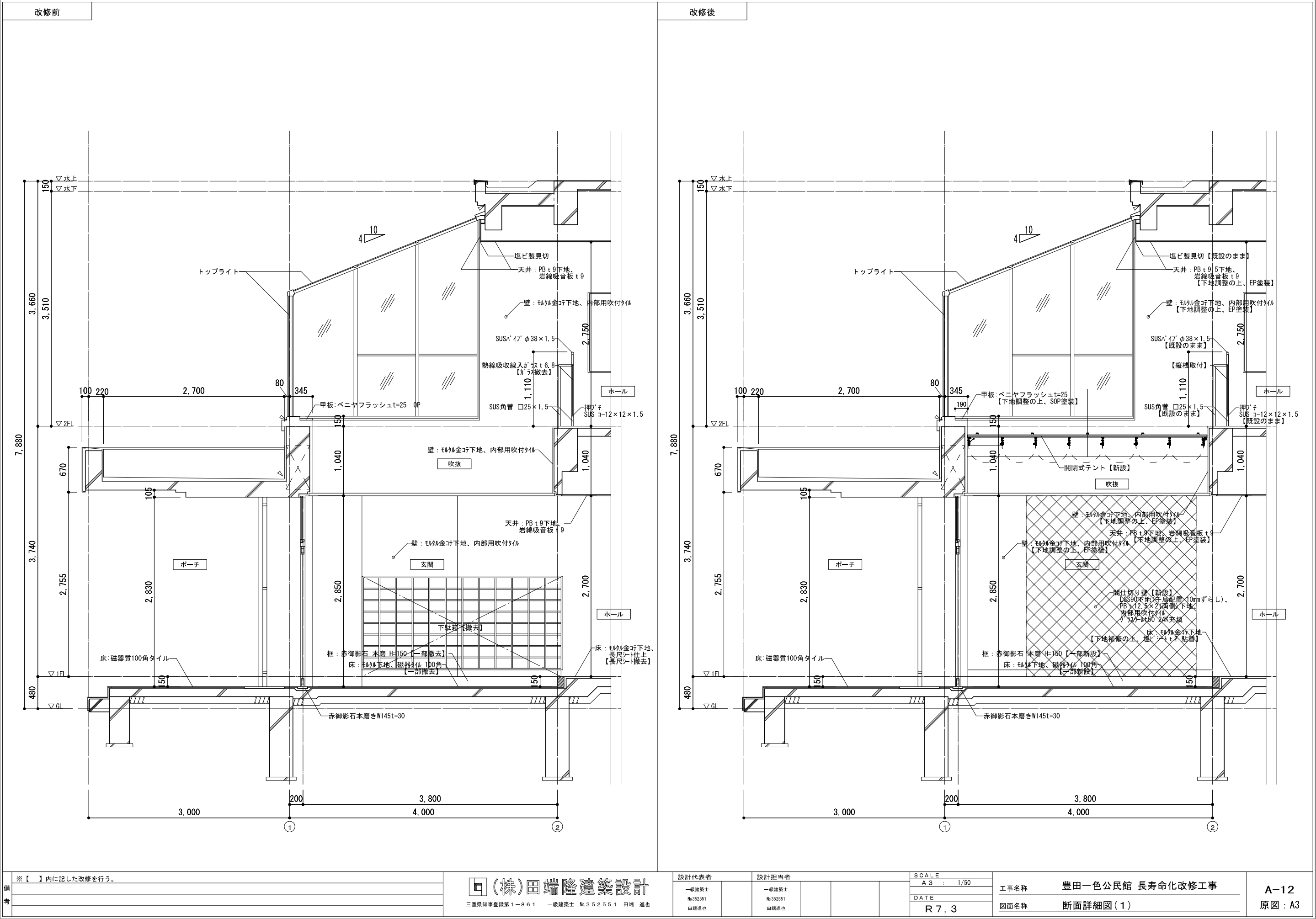


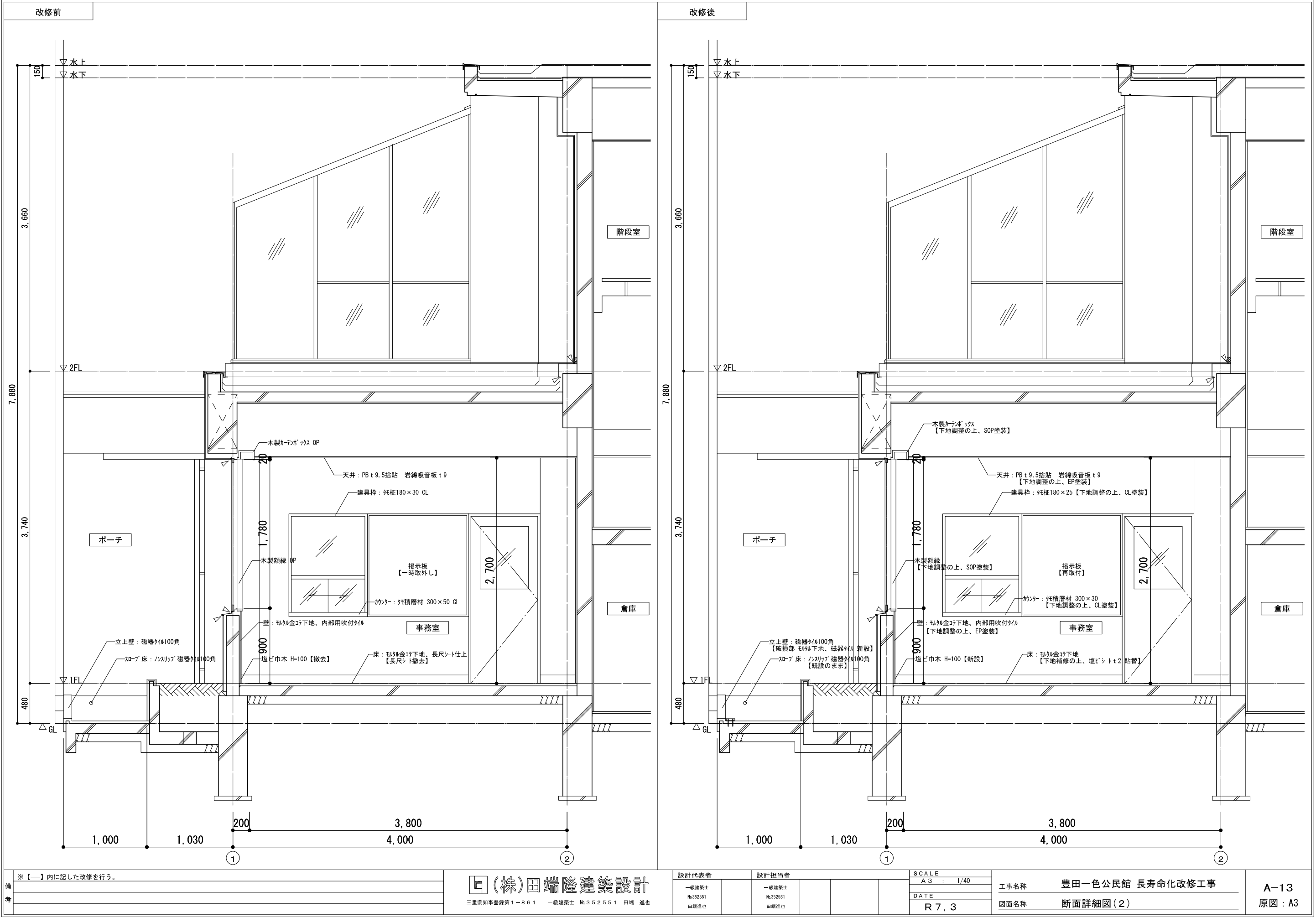
★：環境測定位置を示す

備考											<div><div><div></div></div><div>(株)田端隆建築設計</div><div>三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也</div></div>										設計代表者				設計担当者				SCALE		工事名称		A-10 原図：A3
											一級建築士 No.352551 田端進也				一級建築士 No.352551 田端進也				A3 : 1/100		豊田一色公民館 長寿命化改修工事												
																			DATE		図面名称												
																			R 7, 3		1階 平面図 (改修後)												

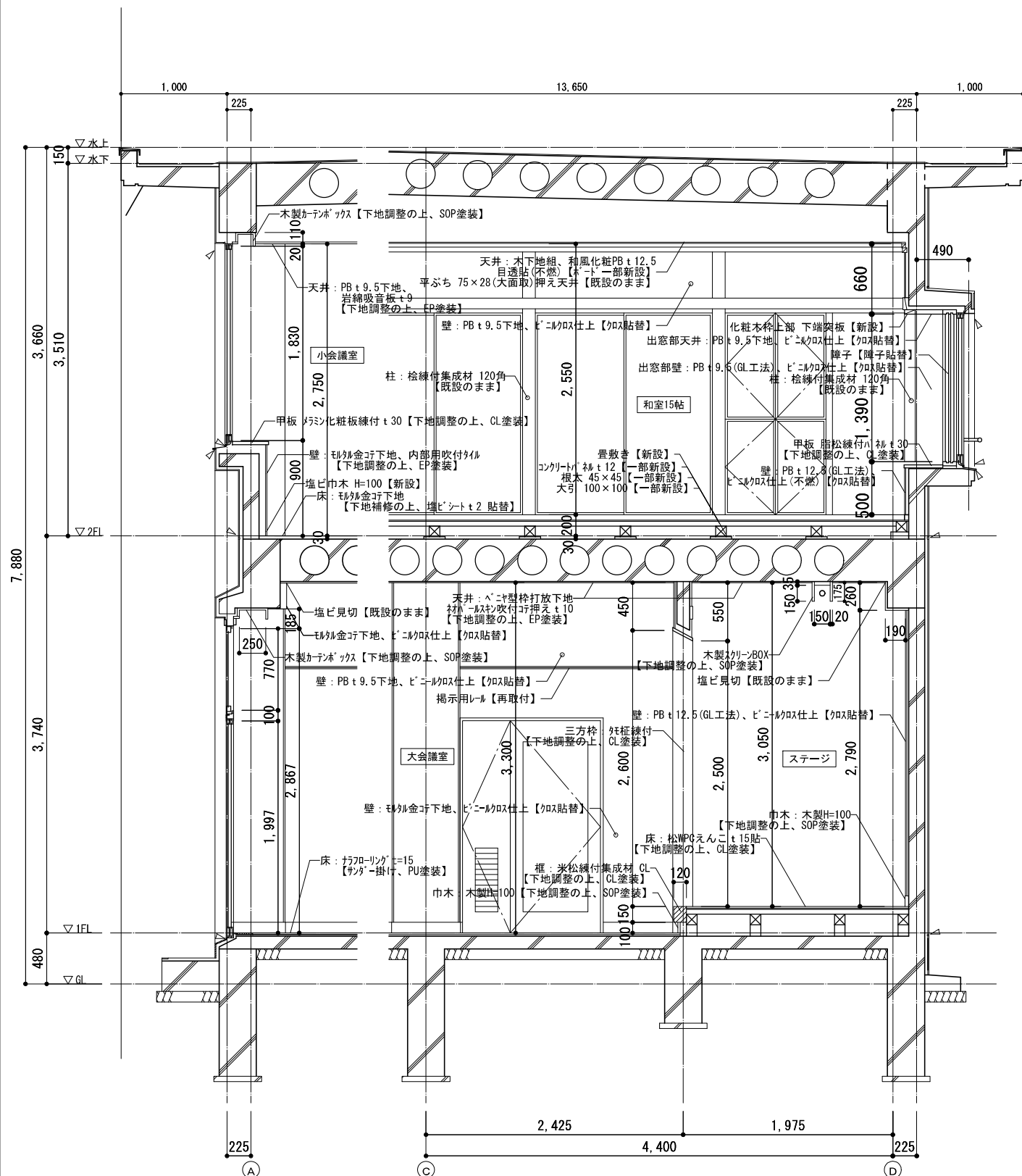


備考					<div>設計代表者</div> <div>一級建築士 No.352551 田端進也</div>				<div>設計担当者</div> <div>一級建築士 No.352551 田端進也</div>				<div>SCALE</div> <div>A 3 : 1/100</div>		工事名称 豊田一色公民館 長寿命化改修工事	A-11 原図：A3
									<div>DATE</div> <div>R 7, 3</div>							
													図面名称 2階 平面図（改修後）			





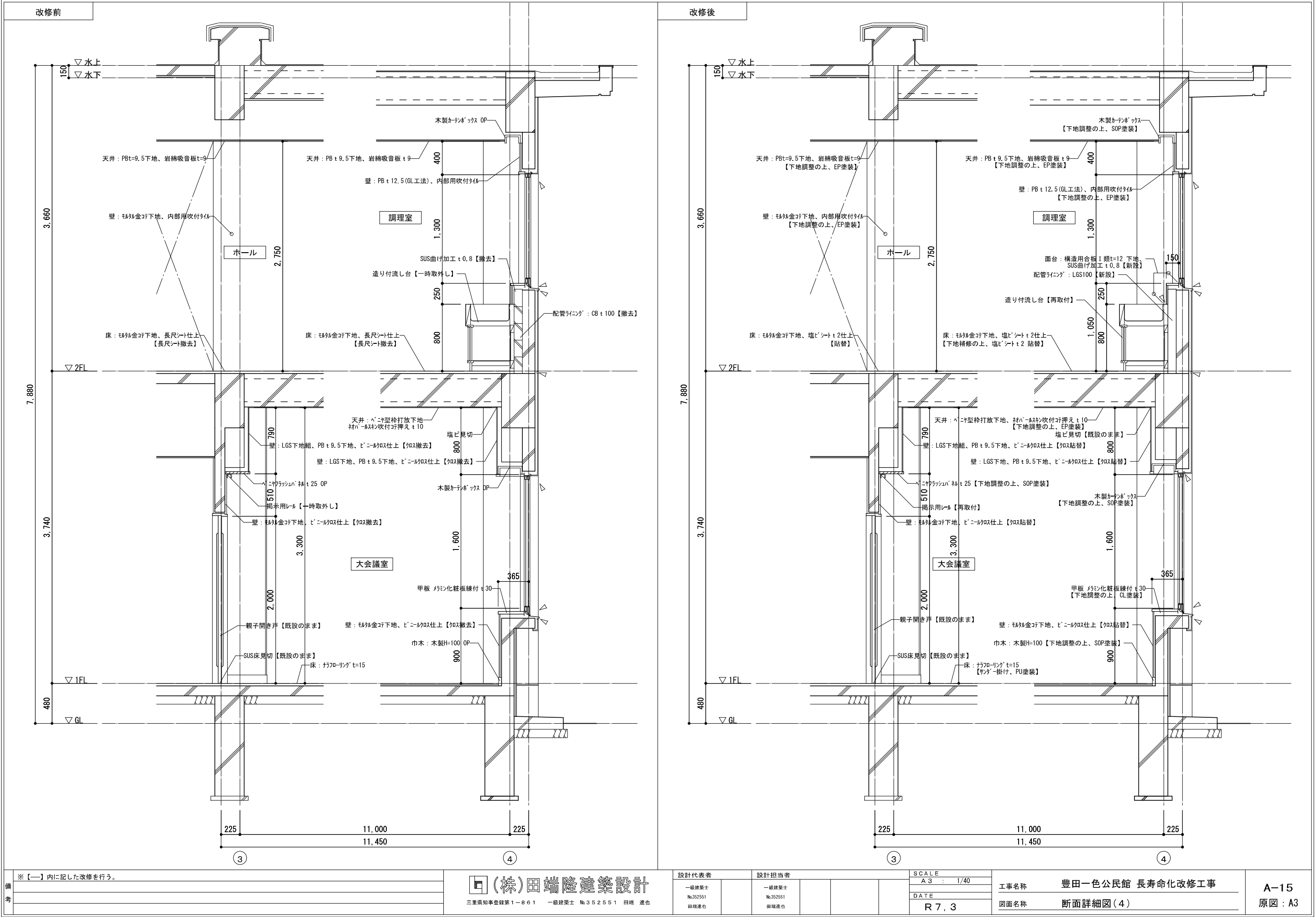
改修後

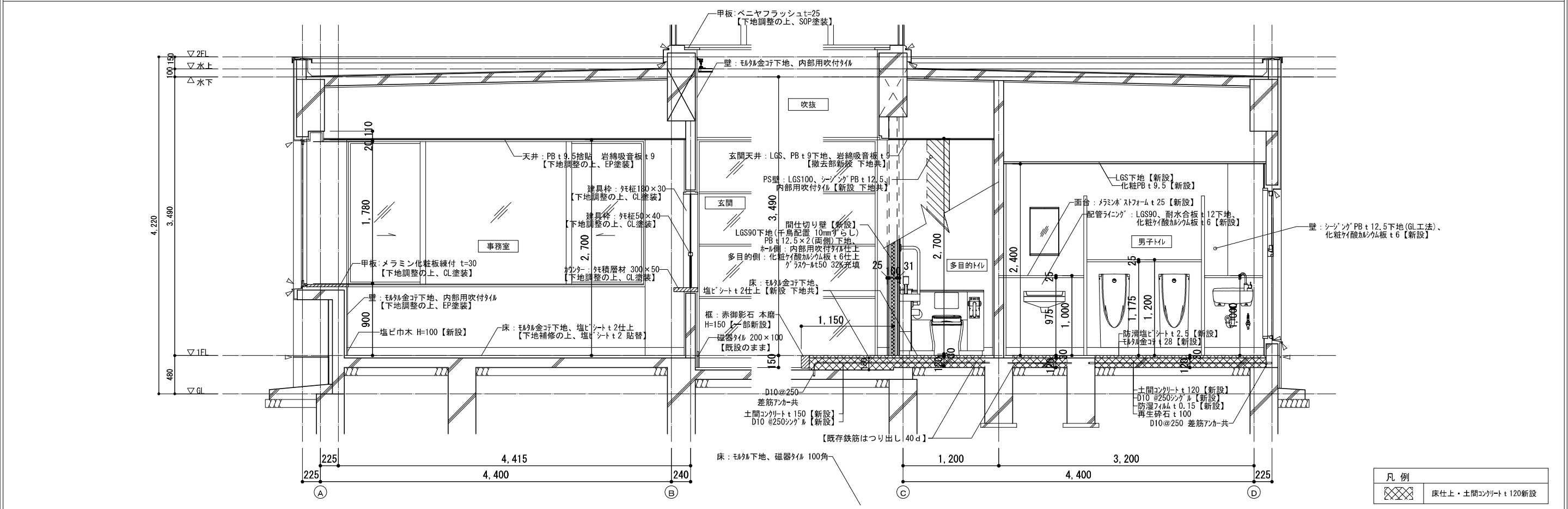
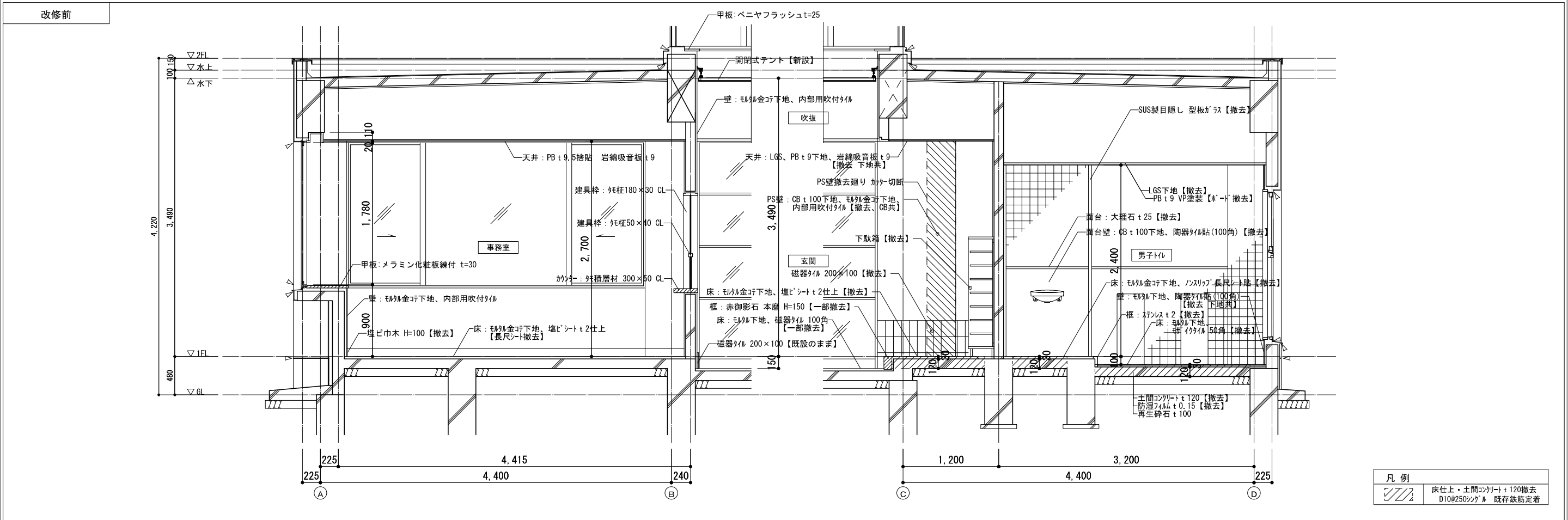


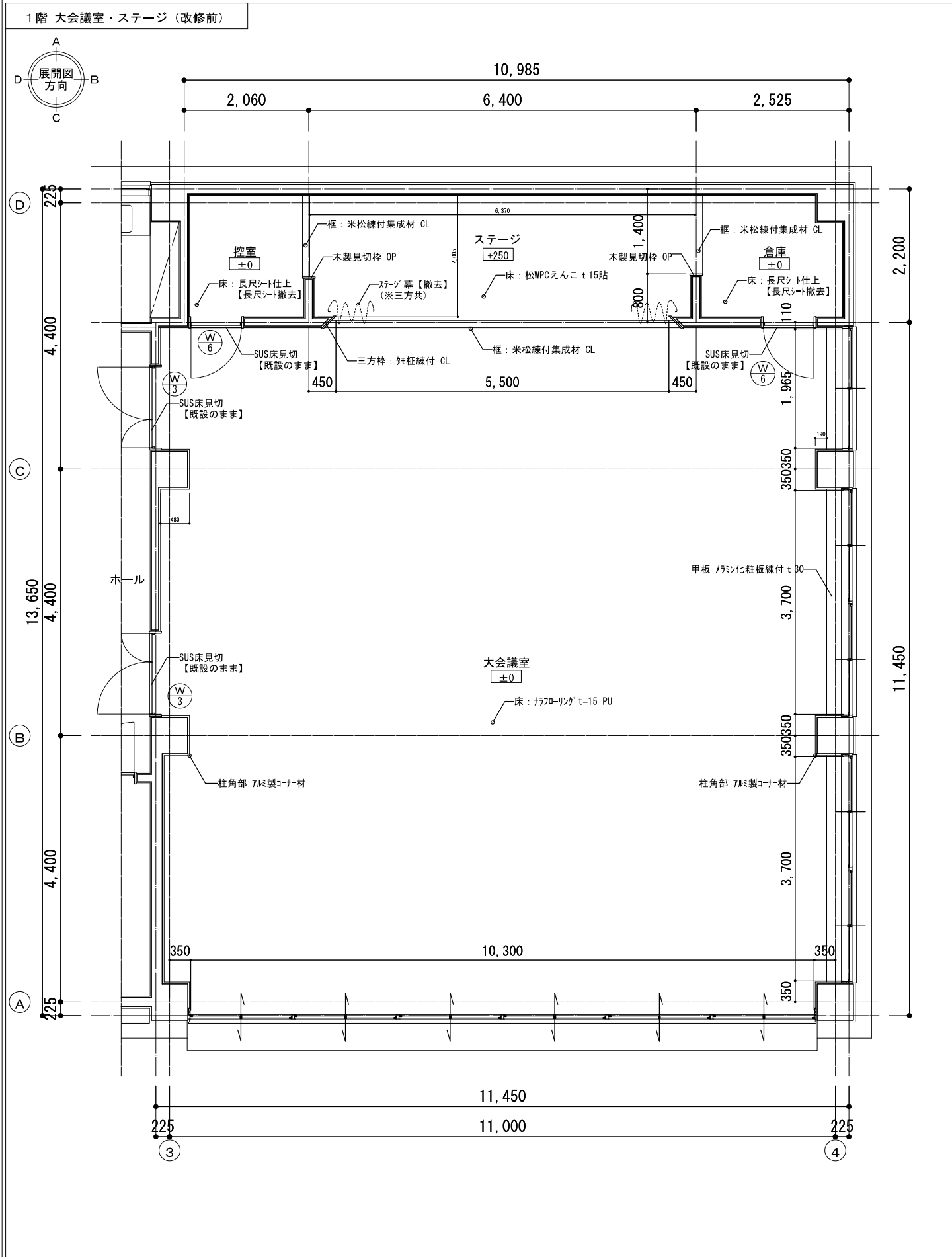

 (株)田端隆建築設計
 三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

A-14

原图：A3



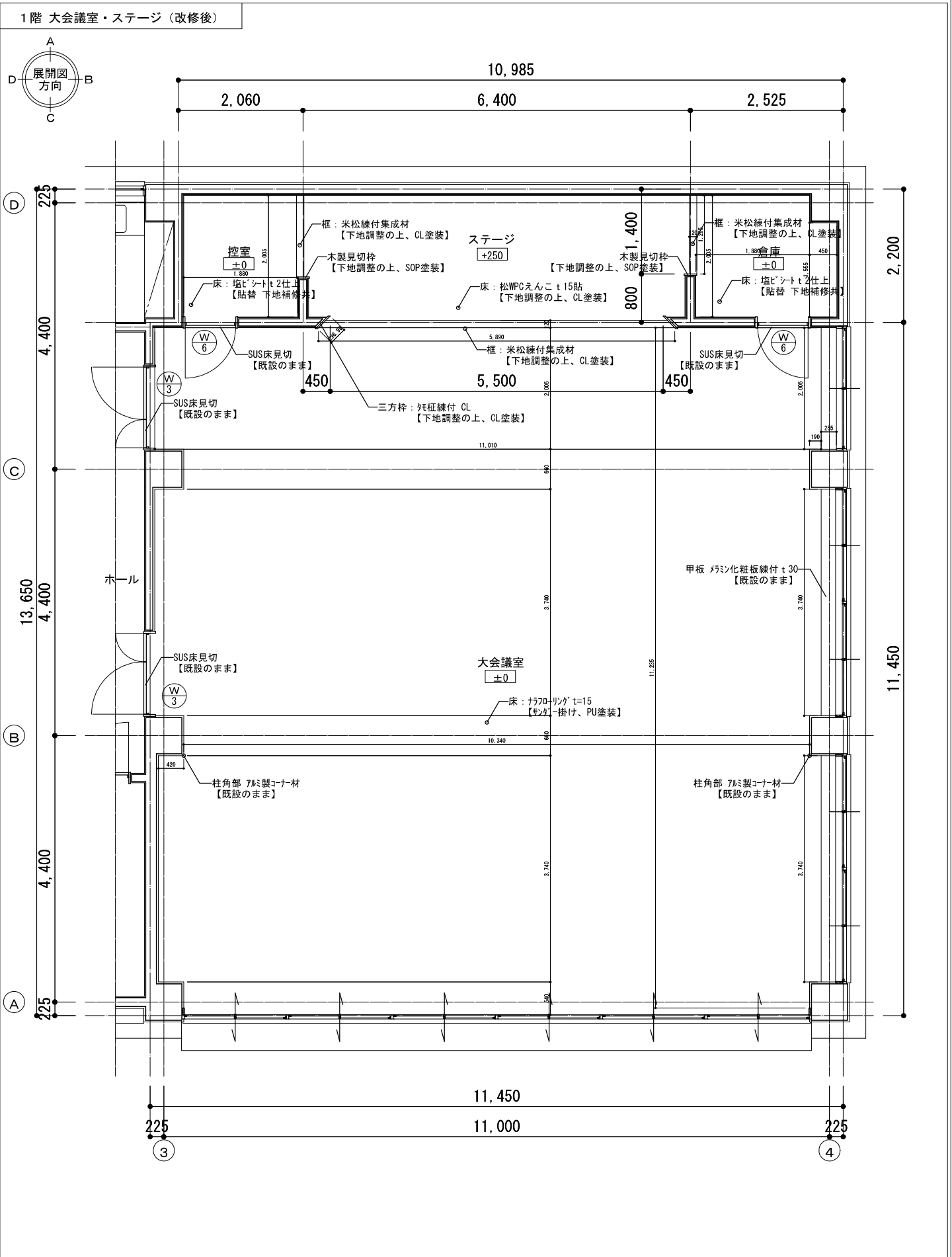




備考	

(株)田端隆建築設計

三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

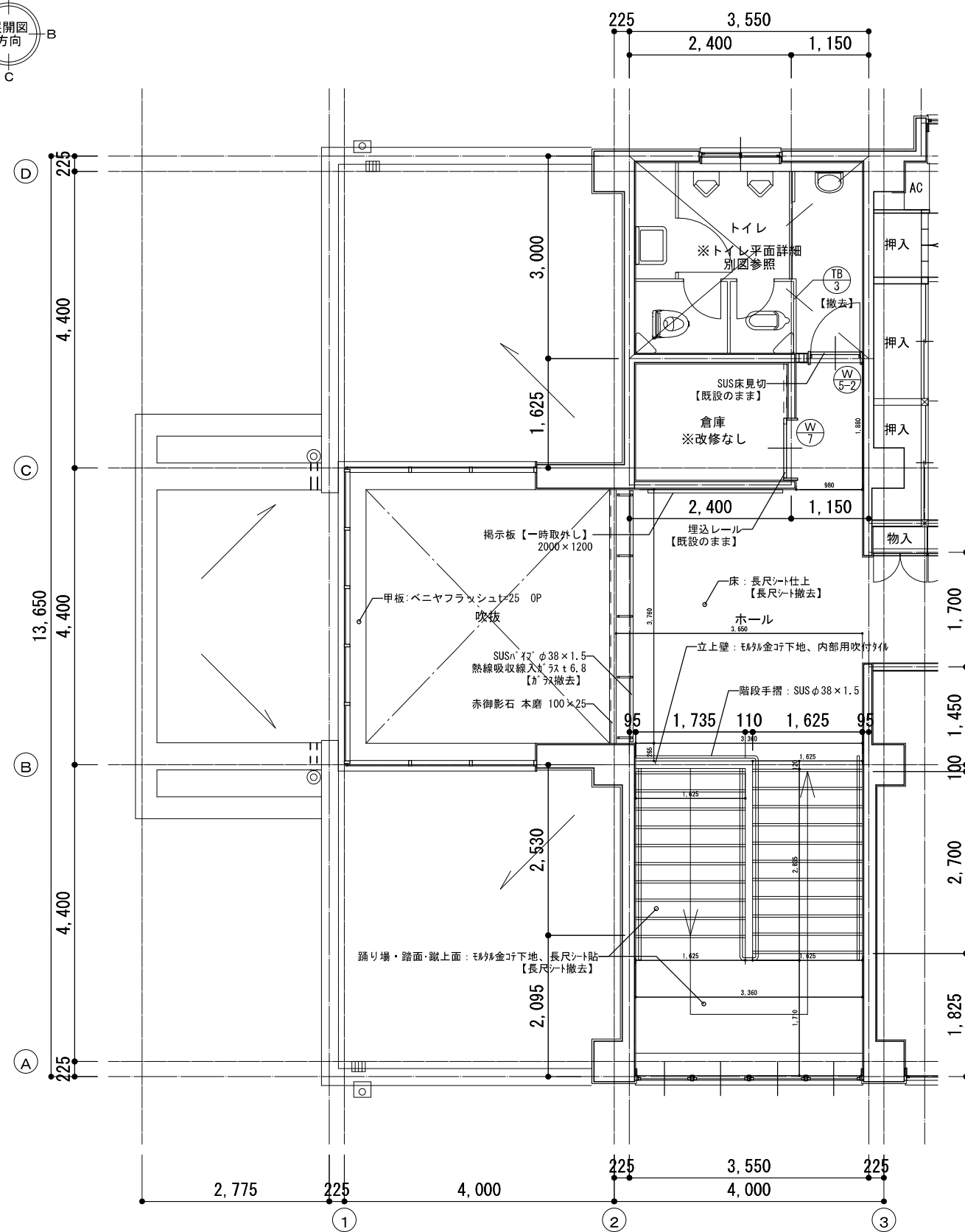


設計代表者		設計担当者	
一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.352551 田端進也	

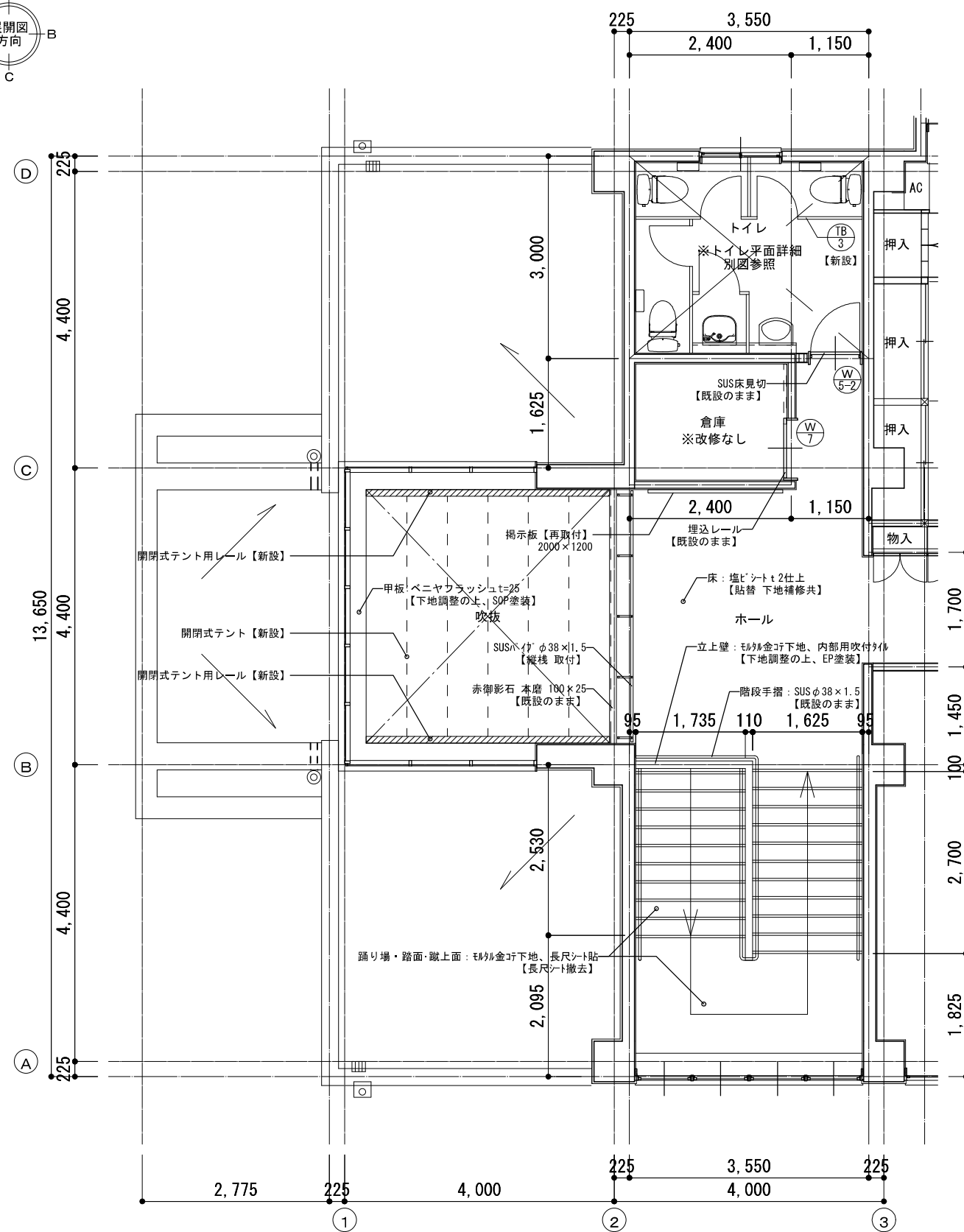
SCALE
A3 : 1/80
DATE
R 7, 3

工事名称	豊田一色公民館 長寿命化改修工事
図面名称	平面詳細図 1階 大会議室・ステージ

A-20
原図: A3

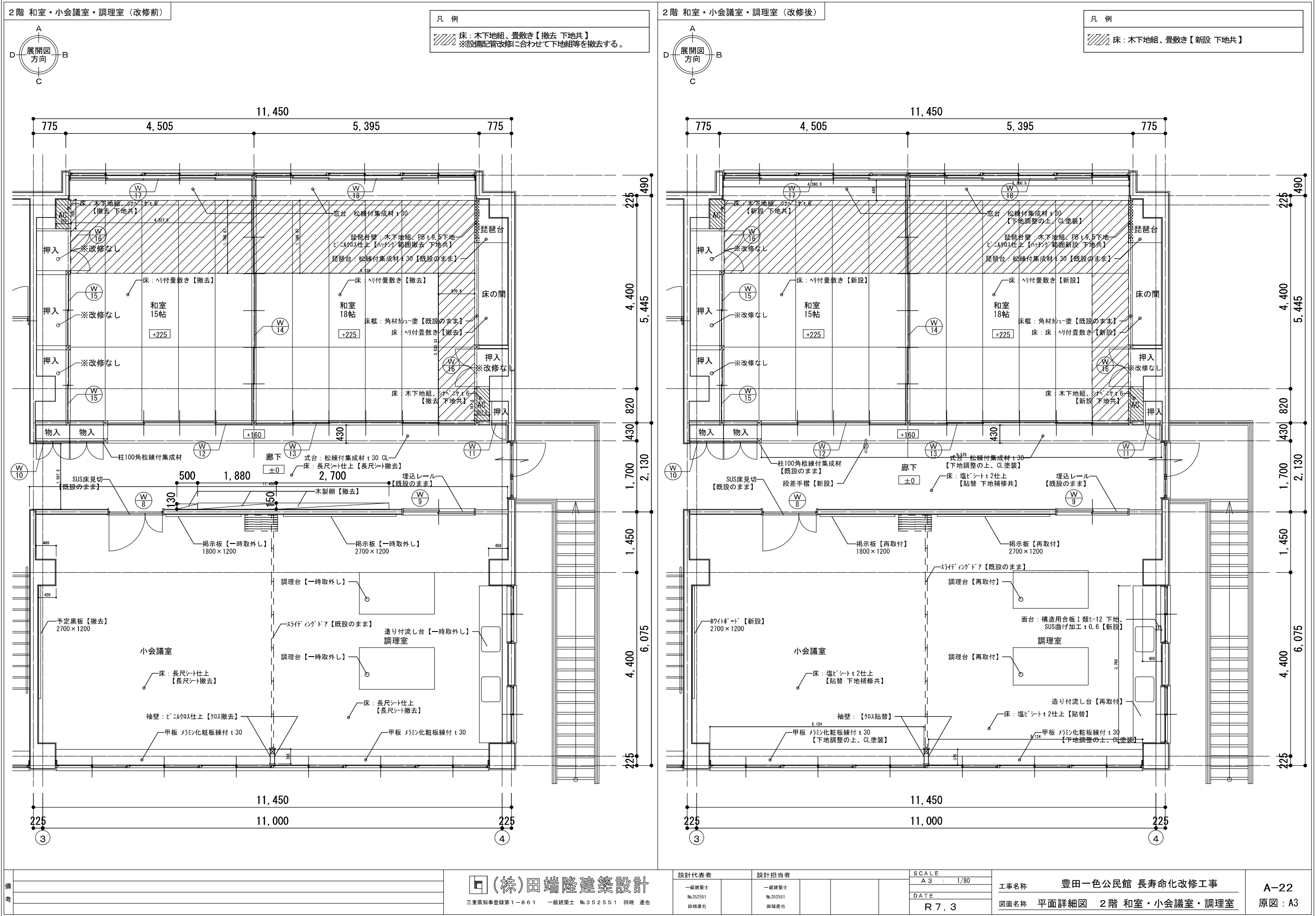


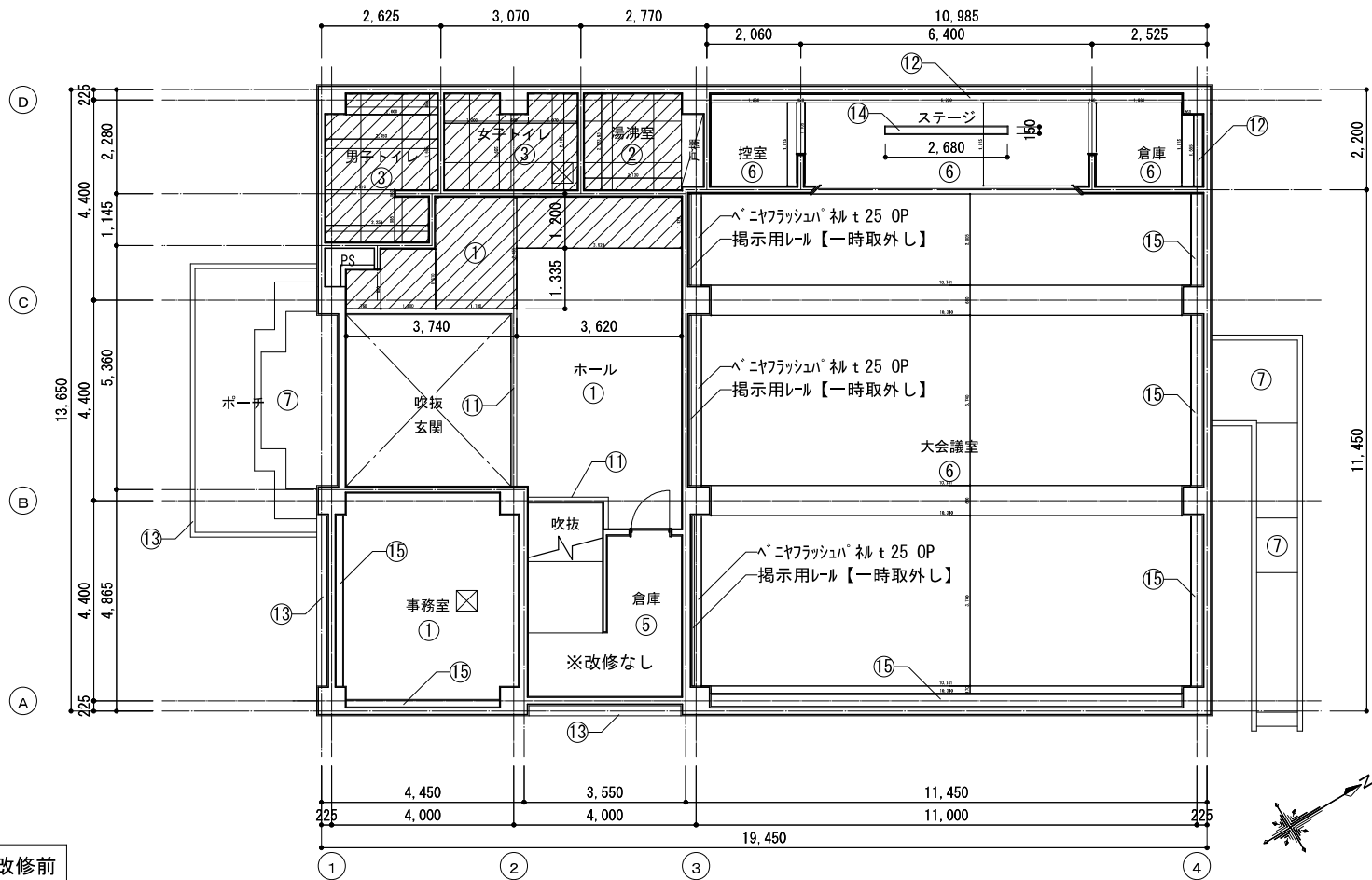
A diagram of a circular object, possibly a lid or a base, with four points labeled A, B, C, and D. The text "展開図" (Unfolded Diagram) and "方向" (Direction) is written inside the circle.




 (株)田端隆建築設計
 三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

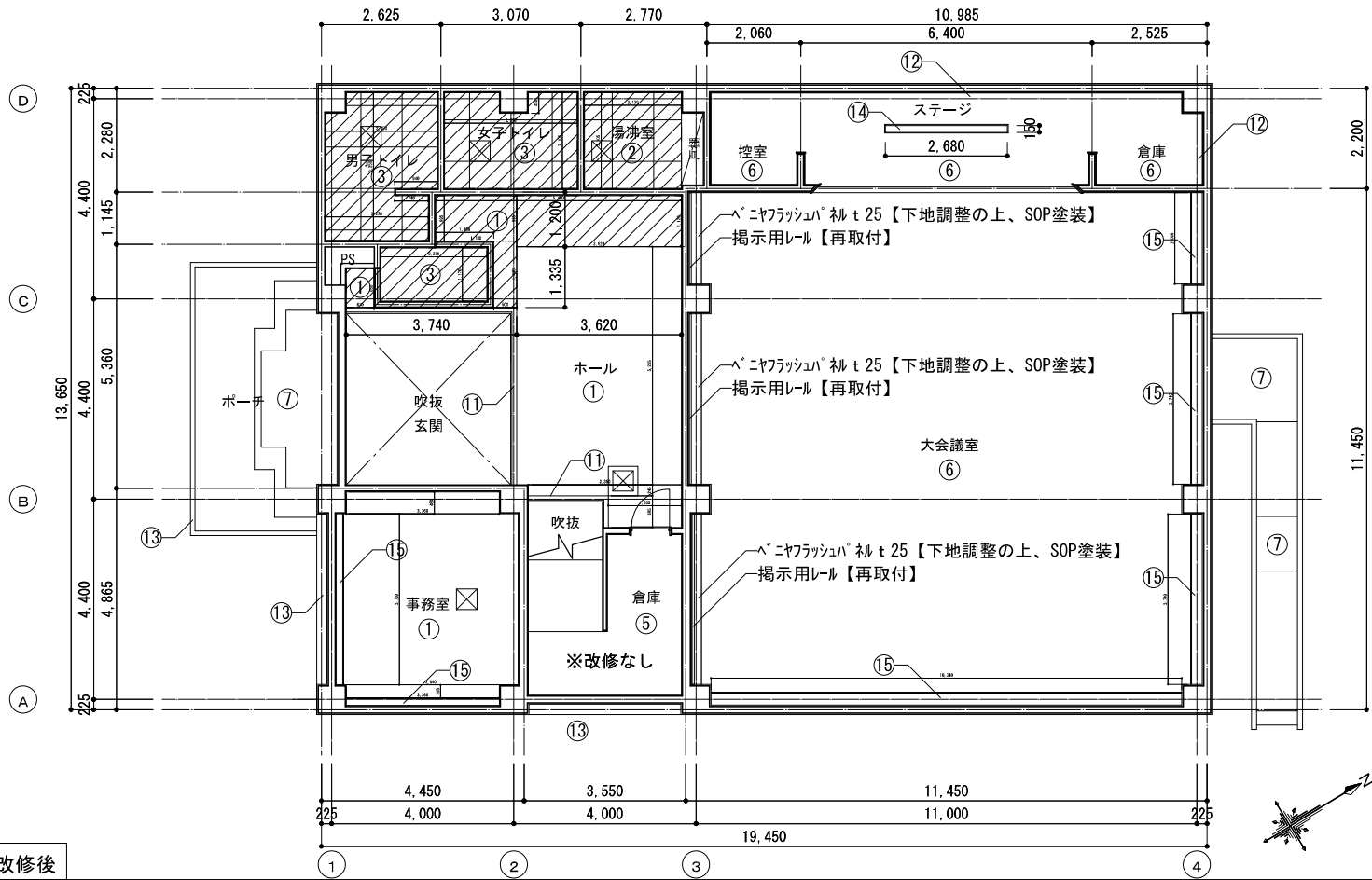
原図：A3





1 階天井伏図 改修前

: 天井撤去範囲 (LGS下地 共撤去)					
: 天井撤去範囲 (LGS下地 既設のまま)					
☒: 天井点検口450角 天井撤去範囲 (LGS下地 撤去) 部分 撤去 ※展示用レールは一時取外し・再取付					
凡 例					
記号	天井仕上	下地	記号	天井仕上	下地
①	PB t 9.5捨貼 岩綿吸音板貼 t 9	LGS	⑧	杉桎ベニヤ 竿縁天井	木
②	PB t 9.5 VP塗装	LGS	⑨	PB t 9.5	木
③	PB t 9.5 EP塗装	LGS	⑩	PB t 9.5 ビニルクロス仕上	木
④	和風化粧石膏ボード t 12.5 (不燃) 平縁 75×28 (大面取) 押え天井	木	⑪	モルタル金コ、内部用吹付タイル	コンクリート
⑤	ベニヤ型枠打放し EP塗装	コンクリート	⑫	モルタル金コ、ビニルクロス仕上	コンクリート
⑥	ベニヤ型枠打放し 材パールスキン吹付 t 10	コンクリート	⑬	外装小口タイル貼	-
⑦	ベニヤ型枠打放し 吹付タイル	コンクリート	⑭	木製スクリーンボックス OP塗装	-
			⑮	木製カーテンボックス OP塗装	-



1 階天井伏図 改修後

: 天井新設範囲 (LGS下地 新設)					
: 天井新設範囲 (LGS下地 既設のまま)					
※天井改修について、天井新設範囲については、既存仕様(下記 凡例参照)の通り復旧を行う。 既存天井仕上から仕様変更する部分については<--->内に記した仕上に変更する また、天井撤去・新設範囲以外の部分については既存仕上に【---】内に記した改修を行う。					
☒: 天井点検口450角 天井新設範囲 新設					
☒: 天井点検口450角 (新設 開口補強共) ※天井撤去・新設範囲外 ・天井撤去・新設でない部分の点検口を新設する部分については天井仕上・下地は最小減の範囲で撤去・新設を行う					
凡 例					
記号	天井仕上	下地	記号	天井仕上	下地
①	PB t 9.5捨貼 岩綿吸音板貼 t 9 【下地調整の上、EP塗装】	LGS	⑧	杉桎ベニヤ 竿縁天井 【既設のまま】	木
②	PB t 9.5 VP塗装 <化粧PB t 9.5仕上>	LGS	⑨	PB t 9.5 【既設のまま】	木
③	PB t 9.5 EP塗装 <化粧PB t 9.5仕上> 多目的トイレのみ: グラスール24K t 50 敷込み	LGS	⑩	PB t 9.5 ビニルクロス仕上 【ビニルクロス貼替】	木
④	和風化粧石膏ボード t 12.5 (不燃) 平縁 75×28 (大面取) 押え天井	木	⑪	モルタル金コ、内部用吹付タイル 【下地調整の上、EP塗装】	コンクリート
⑤	ベニヤ型枠打放し EP塗装 【既設のまま】	コンクリート	⑫	モルタル金コ、ビニルクロス仕上 【ビニルクロス貼替】	コンクリート
⑥	ベニヤ型枠打放し 材パールスキン吹付 t 10 【下地調整の上、EP塗装】	コンクリート	⑬	外装小口タイル貼 【既設のまま】	-
⑦	ベニヤ型枠打放し 吹付タイル 【既設のまま】	コンクリート	⑭	木製スクリーンボックス OP塗装 【下地調整の上、SOP塗装】	-
			⑮	木製カーテンボックス OP塗装 【下地調整の上、SOP塗装】	-

備考

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

設計代表者

一級建築士
No.352551
田端進也

設計担当者

一級建築士
No.352551
田端進也

SCALE

A3 : 1/150

DATE

R 7, 3

工事名称

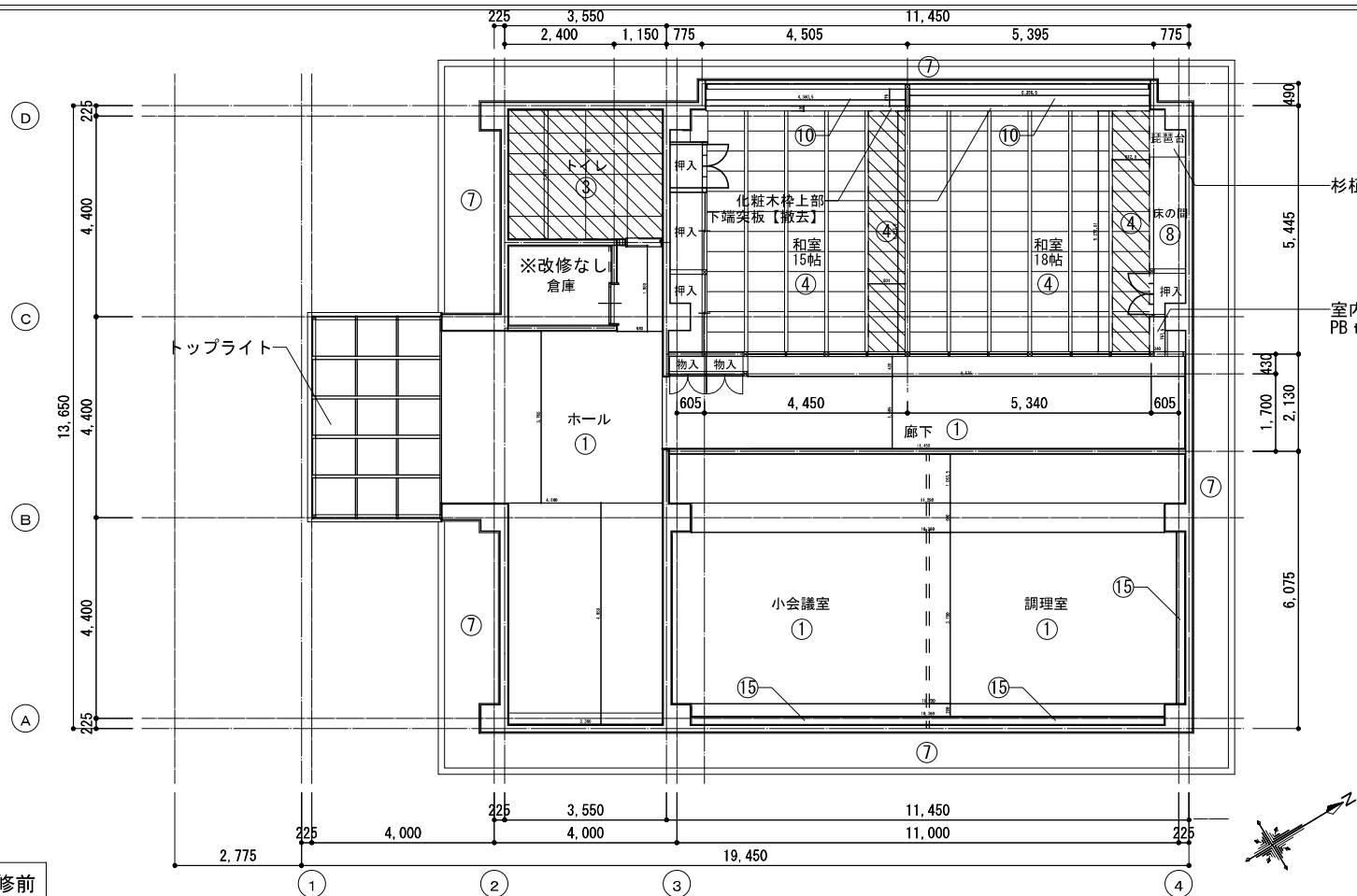
豊田一色公民館 長寿命化改修工事

図面名称

1 階 天井伏図

A-24

原図: A3



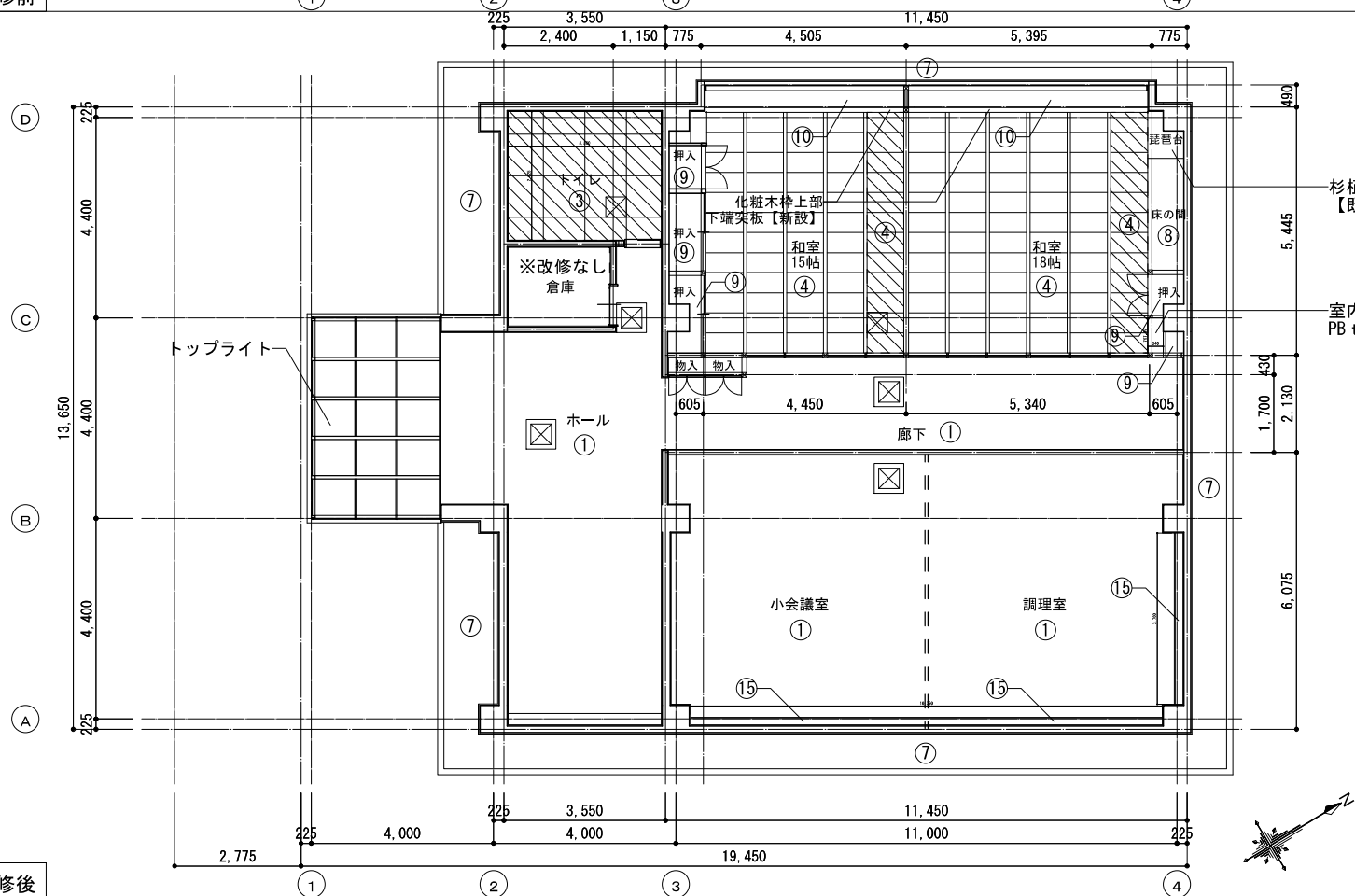
2階天井伏図 改修前

: 天井撤去範囲 (LGS下地共撤去)

: 天井撤去範囲 (LGS・木下地 既設のまま)

: 天井点検口450角
天井撤去範囲 (LGS下地 撤去) 部分 撤去
※展示用レールは一時取外し・再取付

凡 例					
記号	天井仕上	下地	記号	天井仕上	下地
①	PB t 9.5捨貼 岩綿吸音板貼 t 9	LGS	⑧	杉桎ベニヤ 竿縁天井	木
②	PB t 9.5 VP塗装	LGS	⑨	PB t 9.5	木
③	PB t 9.5 EP塗装	LGS	⑩	PB t 9.5 ビニルクロス仕上	木
④	和風化粧石膏ボード t 12.5 (不燃) 平縁 75×28 (大面取) 押え天井	木	⑪	モルタル金網、内部用吹付タイル	コンクリート
⑤	ベニヤ型枠打放し EP塗装	コンクリート	⑫	モルタル金網、ビニルクロス仕上	コンクリート
⑥	ベニヤ型枠打放し 材パールスキン吹付 t 10	コンクリート	⑬	外装小口タイル貼	-
⑦	ベニヤ型枠打放し 吹付タイル	コンクリート	⑭	木製スクリーンボックス OP塗装	-
			⑮	木製カーテンボックス OP塗装	-

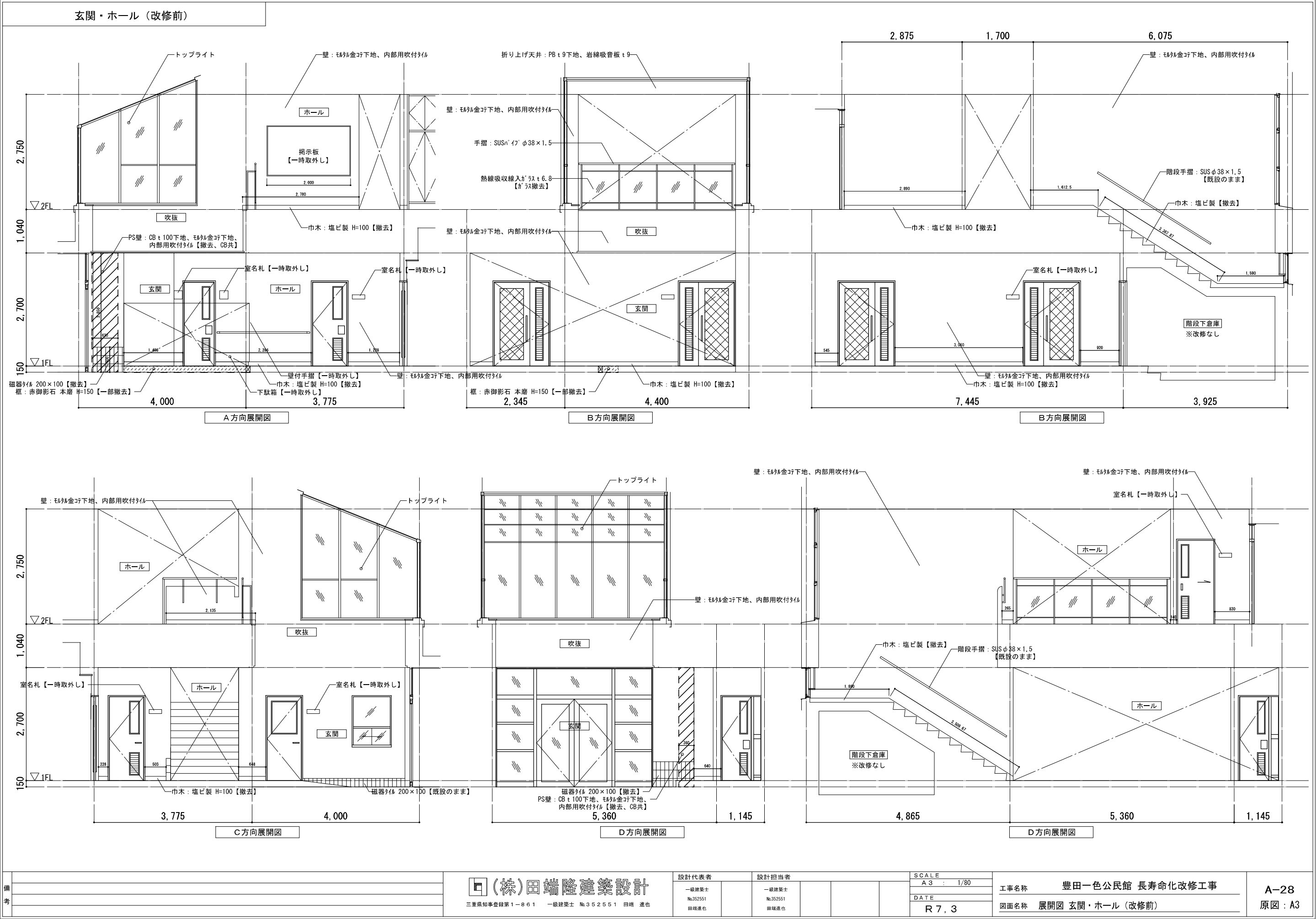


2階天井伏図 改修後

: 天井新設範囲 (LGS下地 新設)					
: 天井新設範囲 (LGS・木下地 既設のまま)					
※天井改修について、天井新設範囲については、既存仕様(下記 凡例参照)の通り復旧を行う。 既存天井仕上から仕様変更する部分については<--->内に記した仕上に変更する また、天井撤去・新設範囲以外の部分については既存仕上に【---】内に記した改修を行う。					
☒: 天井点検口450角 天井新設範囲 新設					
☒: 天井点検口450角(新設 開口補強共)※天井撤去・新設範囲外 ・天井撤去・新設でない部分の点検口を新設する部分については天井仕上・下地は最小減の範囲で撤去・新設を行う					
凡 例					
記号	天井仕上	下地	記号	天井仕上	下地
①	PB t 9.5捨貼 岩綿吸音板貼 t 9 【下地調整の上、EP塗装】	LGS	⑧	杉桎ベニヤ 竿縁天井 【既設のまま】	木
②	PB t 9.5 VP塗装	LGS	⑨	PB t 9.5 【既設のまま】	木
③	PB t 9.5 EP塗装 <化粧PB t 9.5仕上>	LGS	⑩	PB t 9.5 ビニルクロス仕上 【ビニルクロス貼替】	木
④	和風化粧石膏ボード t 12.5(不燃) 平縁 75×28(大面取)押え天井 【既設のまま】	木	⑪	モルタル金網、内部用吹付タイル 【下地調整の上、EP塗装】	コンクリート
			⑫	モルタル金網、ビニルクロス仕上 【ビニルクロス貼替】	コンクリート
⑤	ベニヤ型枠打放し EP塗装 【既設のまま】	コンクリート	⑬	外装小口タイル貼 【既設のまま】	-
⑥	ベニヤ型枠打放し 材パールスキン吹付 t 10 【既設のまま】	コンクリート	⑭	木製スクリーンボックス OP塗装 【下地調整の上、SOP塗装】	-
⑦	ベニヤ型枠打放し 吹付タイル 【既設のまま】	コンクリート	⑮	木製カーテンボックス OP塗装 【下地調整の上、SOP塗装】	-

備考

備考	記号	数量	①W12	1ヶ所	①W13	1ヶ所	①W14	1ヶ所																																	
	姿 図			改修内容：建入れ調整 フスマ両面貼替（新鳥の子）			改修内容：建入れ調整 フスマ両面貼替（新鳥の子）																																		
	場所	2階 和室15帖			2階 和室18帖			2階 和室15・18帖																																	
	形式 見込	引違フスマ戸		戸：30	引違フスマ戸		戸：30	引違フスマ戸																																	
	仕上 材質	新鳥の子貼、枠 カシュー塗		フスマ	新鳥の子貼、枠 カシュー塗		フスマ	新鳥の子貼、枠 カシュー塗																																	
	硝子 下端	-		FL±0	-		FL±0	-																																	
	付属金物	ナイロン戸車、引手、敷居すべり			ナイロン戸車、引手、敷居すべり			ナイロン戸車、引手、敷居すべり																																	
	備考	-			-			-																																	
	記号	数量	①W15	2ヶ所	①W16	各 1ヶ所	①W17	1ヶ所																																	
	姿 図			改修内容：建入れ調整 フスマ両面貼替（表面：新鳥の子、裏面：雲花紙）			改修内容：建入れ調整 フスマ両面貼替（表面：新鳥の子、裏面：雲花紙）																																		
備考	場所	2階 和室15帖			2階 和室15・18帖（押入）			2階 和室15帖																																	
	形式 見込	引違フスマ戸		戸：30	両開きフスマ戸		戸：30	引違障子戸																																	
	仕上 材質	表面：新鳥の子貼 裏面：雲花紙貼、枠 カシュー塗		フスマ	表面：新鳥の子貼 裏面：雲花紙貼、枠 カシュー塗		フスマ	スプルス素地、強化障子紙貼																																	
	硝子 下端	-		FL±0	-		FL±0	-																																	
	付属金物	ナイロン戸車、引手、敷居すべり			取手、丁番、ローキャッチ			引手、敷居すべり																																	
	備考	-			-			-																																	
	記号	数量	①W17	1ヶ所	①LSD1	1ヶ所	①TB1	1ヶ所																																	
	姿 図			改修内容：建入れ調整 障子：強化障子紙 貼替			撤去																																		
	場所	2階 和室18帖			1階 多目的トイレ			1階 男子トイレ																																	
	形式 見込	引違障子戸		戸：30	軽量片引き折戸		戸：40	トイレブース																																	
備考	仕上 材質	スプルス素地、強化障子紙貼		フスマ	戸：化粧銅板 枠：スチール1.6 錆止塗装 SOP塗装		スチール	-																																	
	硝子 下端	-		FL±0	型板ガラス14		FL±0	-																																	
	付属金物	引手、敷居すべり			引手棒、引手錠、大型9分錠、付属金物一式			5分トリッキング、5分トリッキング、9分錠、取手、スチール頭付棒（コ-40×20） 支持金物、表示月かけ、帽子掛け戸当り																																	
	備考	-			ピクサイン 150×150 7分錠（多目的デザイン）			-																																	
	記号	数量	①TB2	1ヶ所	①TB3	1ヶ所		①TB4																																	
	姿 図			撤去			新設																																		
	場所	1階 女子トイレ			2階 女子トイレ			1階 男子トイレ																																	
	形式 見込	トイレブース		40	トイレブース		40	ペーパーコア																																	
	仕上 材質	スチール合板フラッシュ		-	スチール合板フラッシュ、人研石		-	メラミン樹脂化粧板																																	
	硝子 下端	-		-	-		-	-																																	
	付属金物	5分トリッキング、5分トリッキング、9分錠、取手、スチール頭付棒（コ-40×20） 支持金物、表示月かけ、帽子掛け戸当り			グラビティヒンジ（中心吊り）、戸当帽子掛け、ステンレス巾木、表示スライド錠、アルミ笠木			グラビティヒンジ（中心吊り）、戸当帽子掛け、ステンレス巾木、表示スライド錠、アルミ笠木																																	
	備考	-			扉：常時開き			扉：常時開き（S K以外）、ドア上部パネル取付、建具部分隙間 目隠し板（トイレブース同材）、S K内：掃除用具掛けフック（5本程度）																																	
備考																																									
										<div>田端隆建築設計</div> <div>三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也</div>					<div>設計代表者</div> <div>一級建築士 No.352551 田端 進也</div>					<div>設計担当者</div> <div>一級建築士 No.352551 田端 進也</div>					<div>SCALE</div> <div>A3 : 1/150</div> <div>DATE</div> <div>R 7, 3</div>					<div>工事名称</div> <div>豊田一色公民館 長寿命化改修工事</div>					<div>図面名称</div> <div>建具表（2）</div>					<div>A-27</div> <div>原図：A3</div>	



Architectural drawings for the renovation of the Awa Hall (Awa Hall Renovation). The drawings include four sections: A direction, B direction, C direction, and D direction.

Section A (A方向展開図): Shows the layout of the hall and entrance. Key features include the main hall (ホール), entrance (玄関), and stairs. Dimensions are provided for various elements, such as the hall width (4,000) and the entrance width (3,775).

Section B (B方向展開図): Shows the layout of the hall and entrance. Key features include the main hall (ホール), entrance (玄関), and stairs. Dimensions are provided for various elements, such as the hall width (4,400) and the entrance width (3,925).

Section C (C方向展開図): Shows the layout of the hall and entrance. Key features include the main hall (ホール), entrance (玄関), and stairs. Dimensions are provided for various elements, such as the hall width (4,000) and the entrance width (3,775).

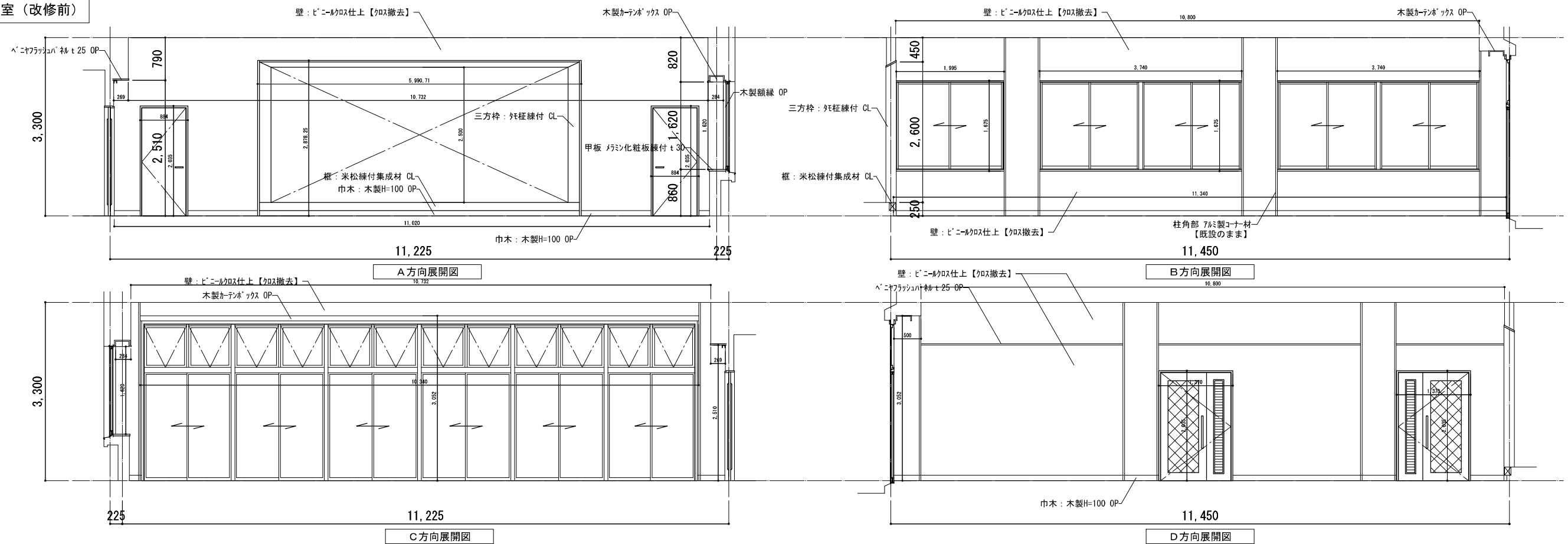
Section D (D方向展開図): Shows the layout of the hall and entrance. Key features include the main hall (ホール), entrance (玄関), and stairs. Dimensions are provided for various elements, such as the hall width (5,360) and the entrance width (1,145).

The drawings include detailed annotations for materials, finishes, and construction details. Key materials mentioned include: 壁: モルタル金網下地、内部用吹付タイル (Wall: Mortar mesh base, interior plaster tiles), 巾木: 塩ビ製 H=100 (New) (Baseboard: PVC, H=100 (New)), 階段手摺: SUSφ38×1.5 (Stair handrail: SUSφ38×1.5), and 階段下倉庫 (Staircase under storage).

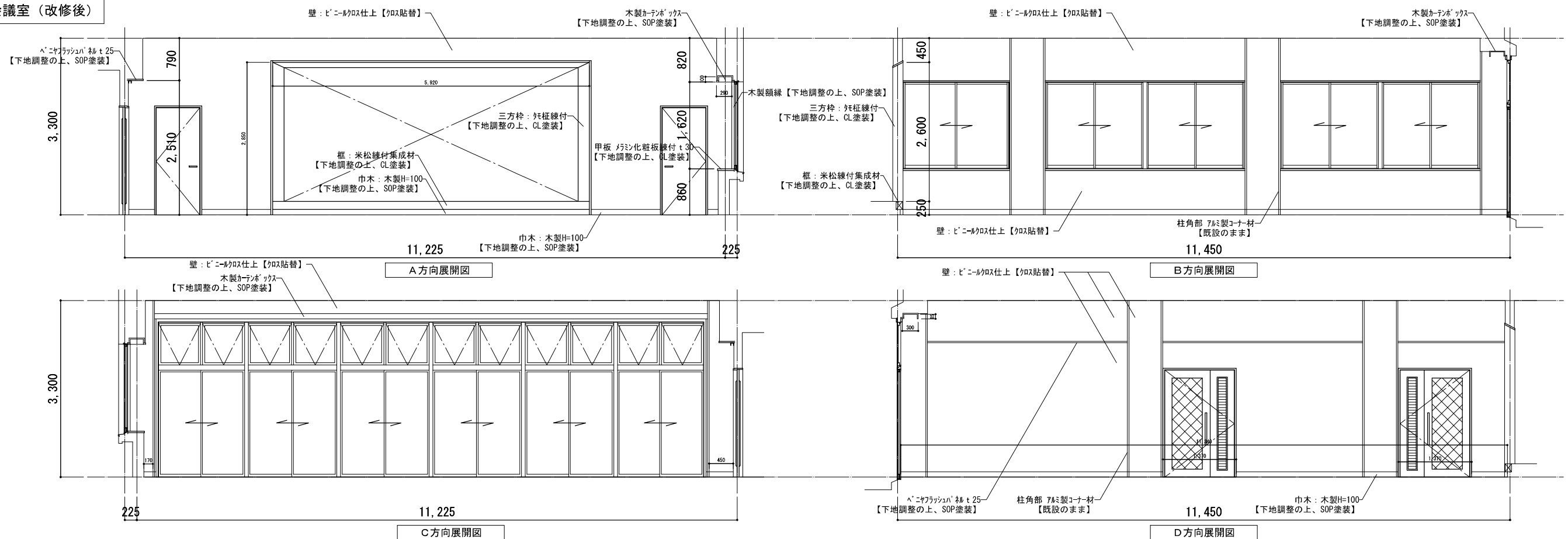
The drawings are labeled with dimensions and section numbers. The overall dimensions for the hall are 2,875 x 1,700 x 6,075. The entrance dimensions are 2,880 x 1,567.5 x 1,612.5. The hall dimensions are 2,850 x 1,580 x 1,580. The entrance dimensions are 2,880 x 1,567.5 x 1,612.5. The hall dimensions are 2,850 x 1,580 x 1,580. The entrance dimensions are 2,880 x 1,567.5 x 1,612.5.

備考	(株)田端隆建築設計				設計代表者		設計担当者		SCALE		工事名称 豊田一色公民館 長寿命化改修工事	A-29 原図: A3		
	三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也				一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.352551 田端進也		A3 : 1/80					
									DATE					
									R 7, 3					
図面名称 展開図 玄関・ホール (改修後)														

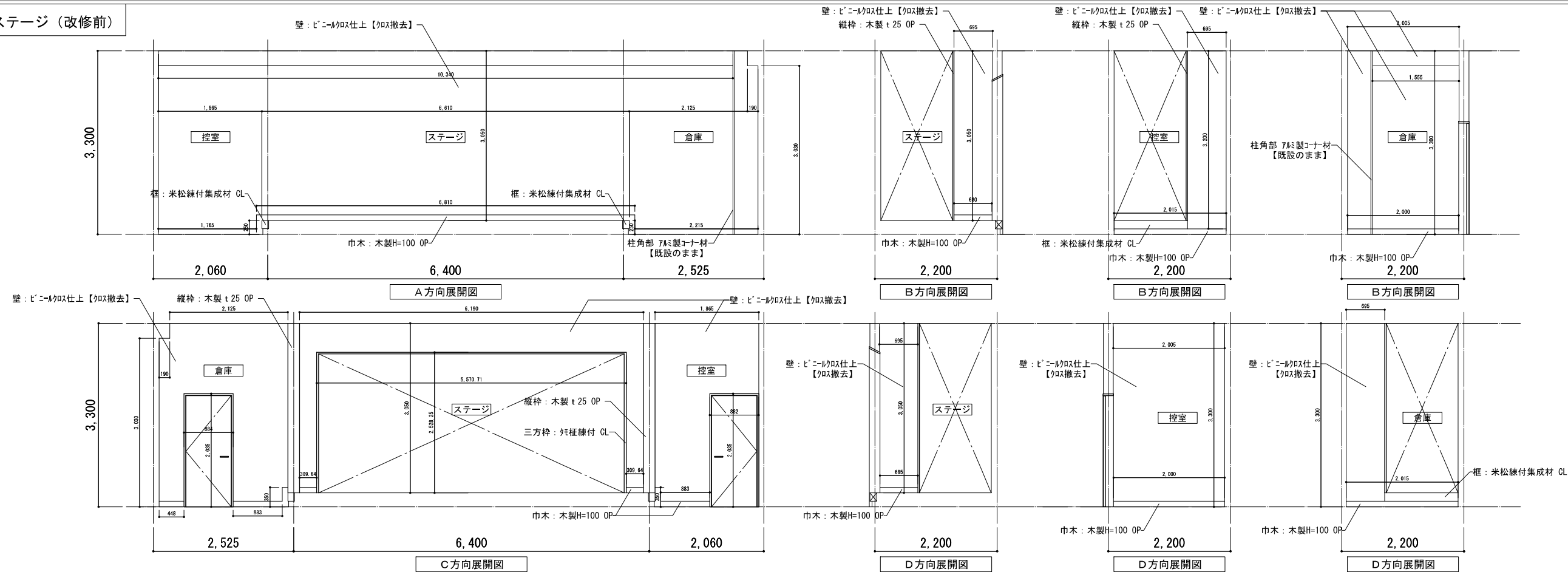
1階 大会議室（改修前）



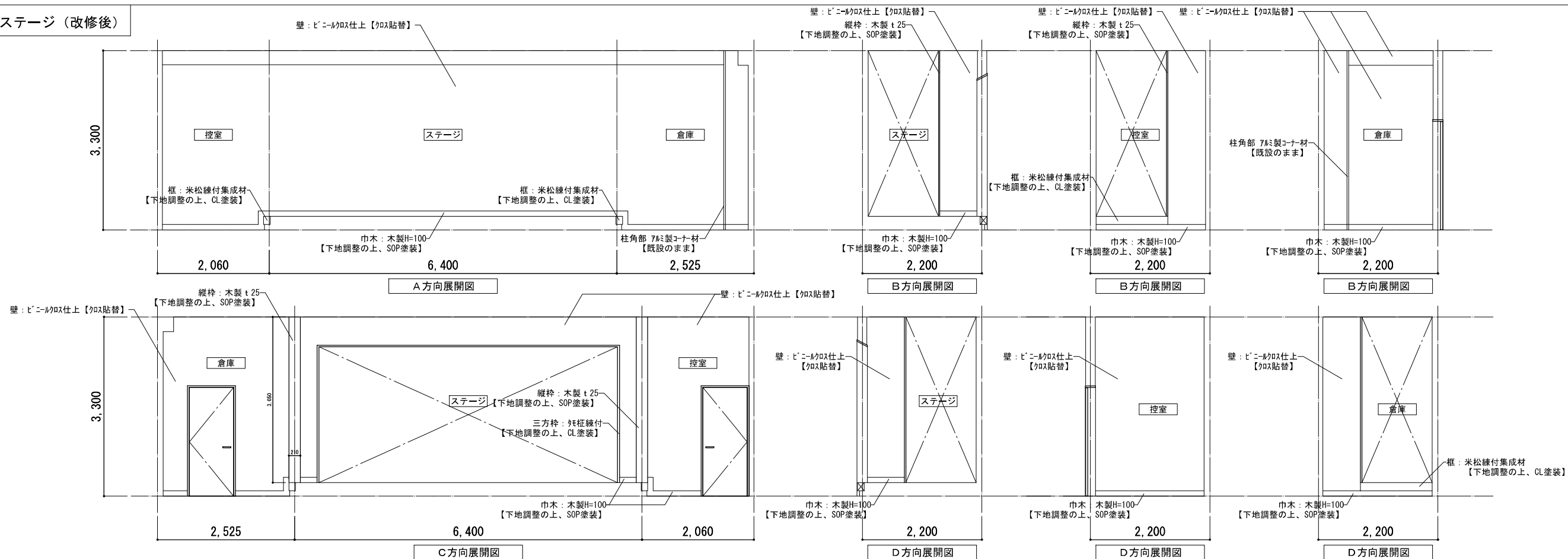
1階 大会議室（改修後）

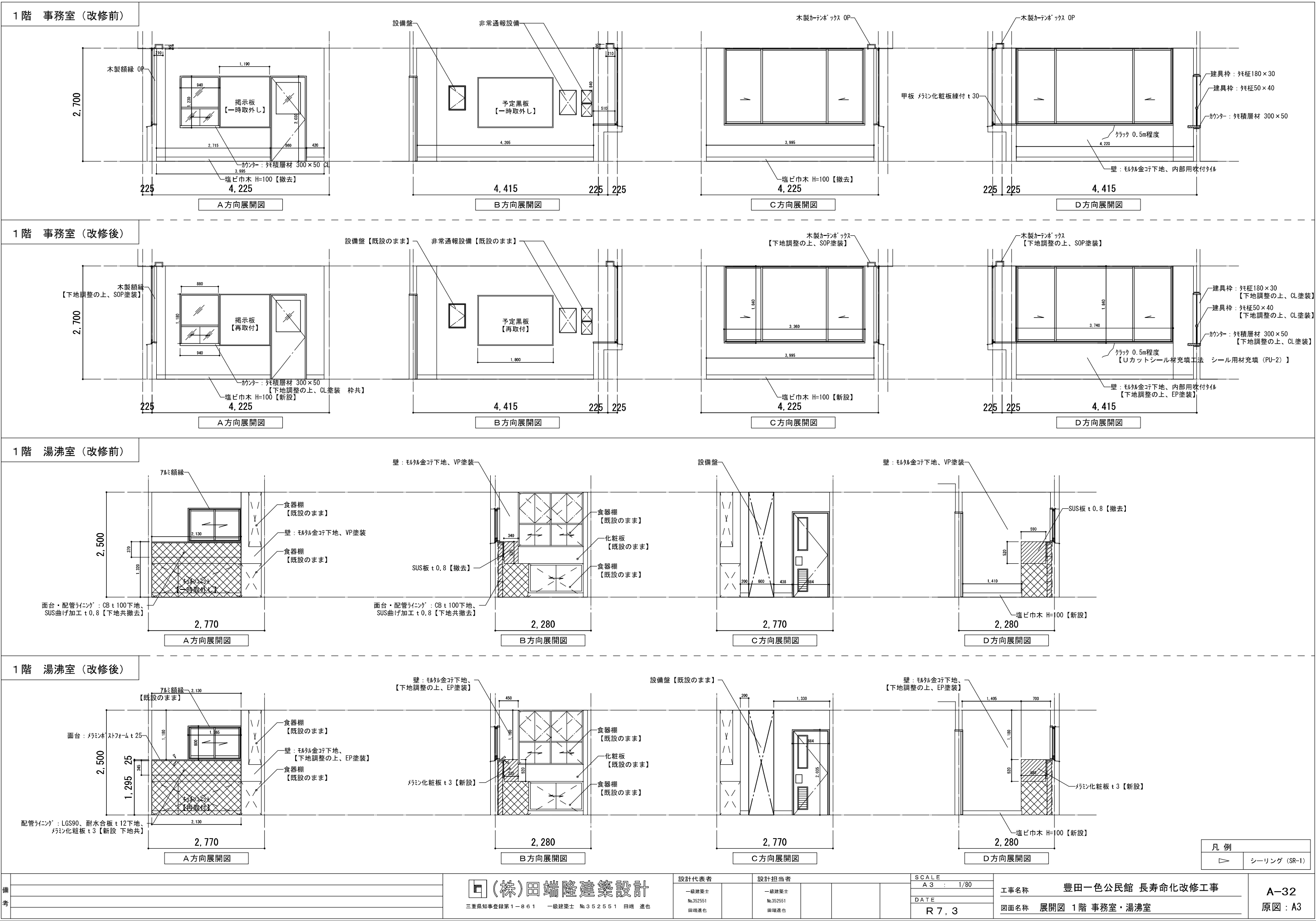


1 階 ステージ（改修前）



1 階 ステージ（改修後）





1階 事務室（改修後）

設備壁【既設のまま】

非常通報設備【既設のまま】

木製カーテンボックス
【下地調整の上、SOP塗装】

225

4,225

4,415

225

225

4,225

4,415

225

225

4,415

2,700

880

940

1,180

300×50

【下地調整の上、CL塗装 枠共】

H=100

新設

塩ビ巾木

225

4,225

4,415

A方向展開図

設備壁【既設のまま】

非常通報設備【既設のまま】

木製カーテンボックス
【下地調整の上、SOP塗装】

225

4,225

4,415

225

225

4,225

4,415

225

225

4,415

2,700

880

940

1,180

300×50

【下地調整の上、CL塗装 枠共】

H=100

新設

塩ビ巾木

225

4,225

4,415

B方向展開図

設備壁【既設のまま】

非常通報設備【既設のまま】

木製カーテンボックス
【下地調整の上、SOP塗装】

225

4,225

4,415

225

225

4,225

4,415

225

225

4,415

2,700

880

940

1,180

300×50

【下地調整の上、CL塗装 枠共】

H=100

新設

塩ビ巾木

225

4,225

4,415

C方向展開図

設備壁【既設のまま】

非常通報設備【既設のまま】

木製カーテンボックス
【下地調整の上、SOP塗装】

225

4,225

4,415

225

225

4,225

4,415

225

225

4,415

2,700

880

940

1,180

300×50

【下地調整の上、CL塗装 枠共】

H=100

新設

塩ビ巾木

225

4,225

4,415

D方向展開図

1階 湯沸室（改修前）

設備壁

壁：モルタル金コ下地、VP塗装

225

2,770

2,280

225

225

2,280

2,770

225

225

2,770

2,500

2,130

340

200

600

438

884

1,410

590

520

H=100

新設

塩ビ巾木

225

2,770

2,280

A方向展開図

設備壁

壁：モルタル金コ下地、VP塗装

225

2,770

2,280

225

225

2,280

2,770

225

225

2,770

2,500

2,130

340

200

600

438

884

1,410

590

520

H=100

新設

塩ビ巾木

225

2,770

2,280

B方向展開図

設備壁

壁：モルタル金コ下地、VP塗装

225

2,770

2,280

225

225

2,280

2,770

225

225

2,770

2,500

2,130

340

200

600

438

884

1,410

590

520

H=100

新設

塩ビ巾木

225

2,770

2,280

C方向展開図

設備壁

壁：モルタル金コ下地、VP塗装

225

2,770

2,280

225

225

2,280

2,770

225

225

2,770

2,500

2,130

340

200

600

438

884

1,410

590

520

H=100

新設

塩ビ巾木

225

2,770

2,280

D方向展開図

1階 湯沸室（改修後）

設備壁【既設のまま】

壁：モルタル金コ下地、
【下地調整の上、EP塗装】

225

2,770

2,280

225

225

2,280

2,770

225

225

2,770

2,500

2,130

340

200

600

438

884

1,410

590

520

H=100

新設

塩ビ巾木

225

2,770

2,280

A方向展開図

設備壁【既設のまま】

壁：モルタル金コ下地、
【下地調整の上、EP塗装】

225

2,770

2,280

225

225

2,280

2,770

225

225

2,770

2,500

2,130

340

200

600

438

884

1,410

590

520

H=100

新設

塩ビ巾木

225

2,770

2,280

B方向展開図

設備壁【既設のまま】

壁：モルタル金コ下地、
【下地調整の上、EP塗装】

225

2,770

2,280

225

225

2,280

2,770

225

225

2,770

2,500

2,130

340

200

600

438

884

1,410

590

520

H=100

新設

塩ビ巾木

225

2,770

2,280

C方向展開図

設備壁【既設のまま】

壁：モルタル金コ下地、
【下地調整の上、EP塗装】

225

2,770

2,280

225

225

2,280

2,770

225

225

2,770

2,500

2,130

340

200

600

438

884

1,410

590

520

H=100

新設

塩ビ巾木

225

2,770

2,280

D方向展開図

備考

設計代表者

設計担当者

SCALE

A 3 : 1/80

DATE

R 7, 3

工事名称

豊田一色公民館 長寿命化改修工事

図面名称

展開図 1階 事務室・湯沸室

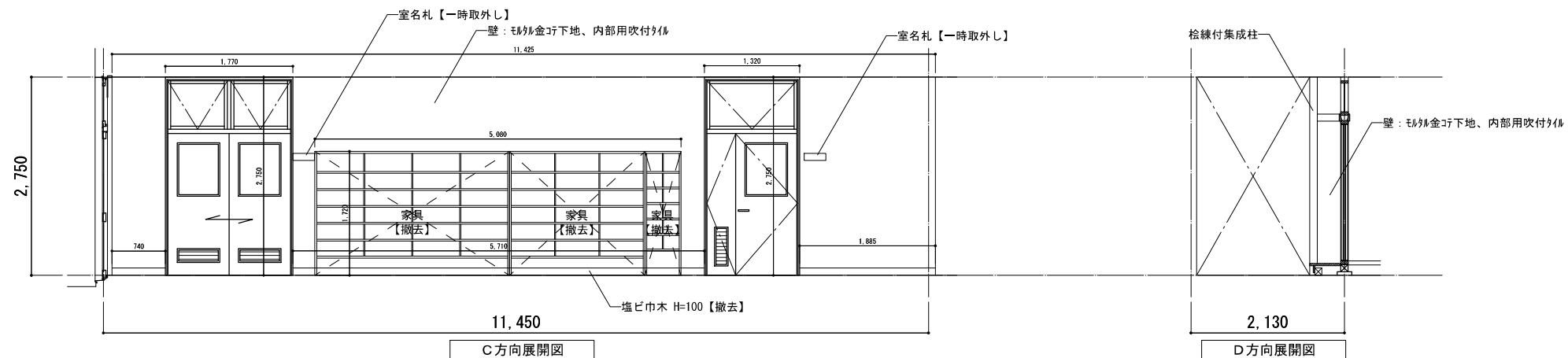
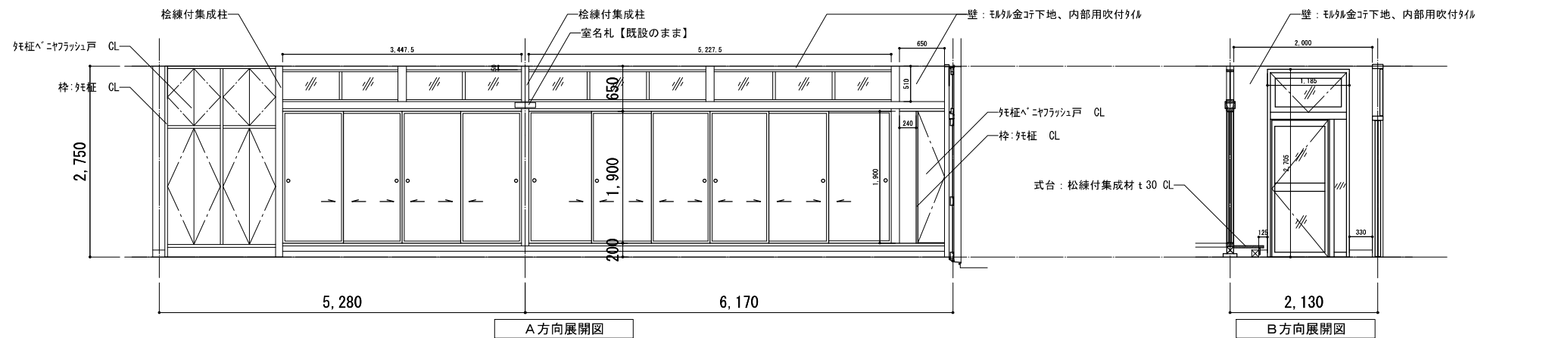
A-32

原図：A3

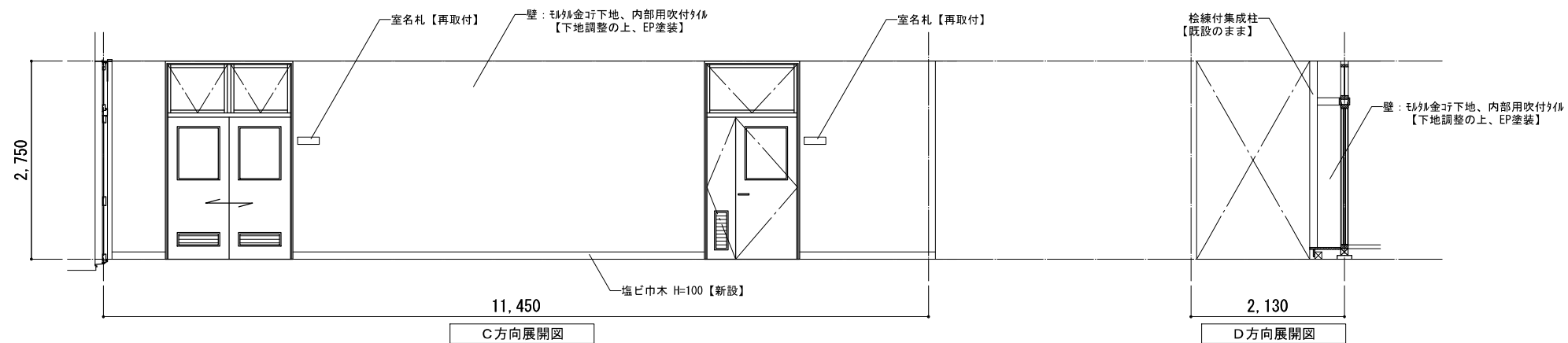
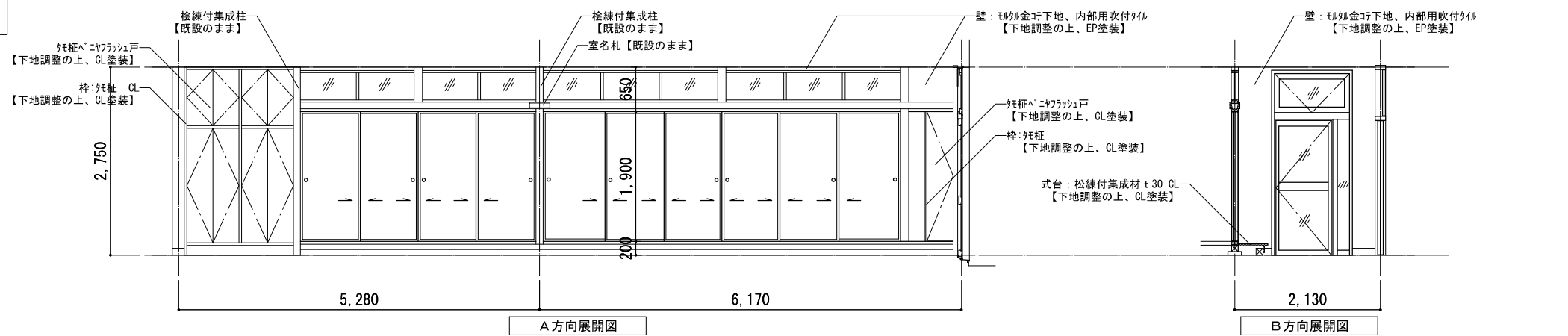
（株）田端隆建築設計

三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

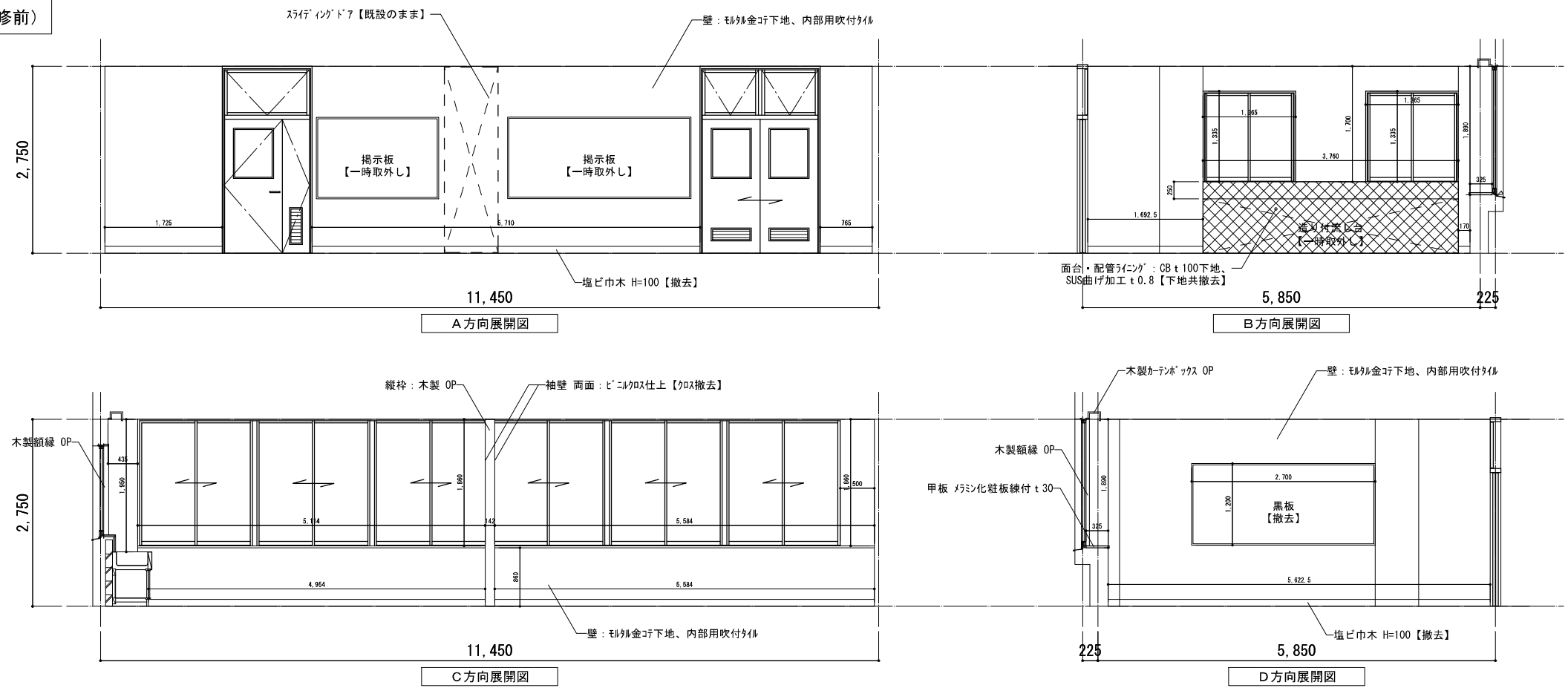
2階 廊下（改修前）



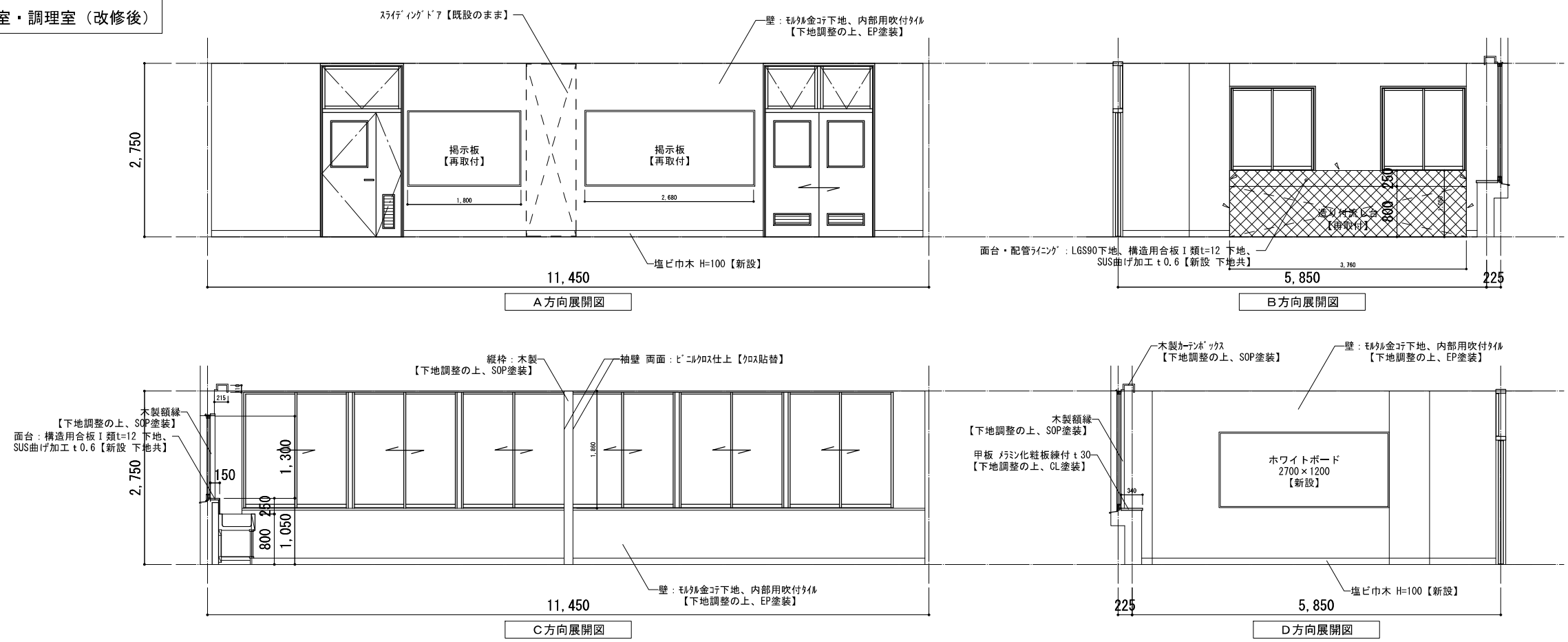
2階 廊下（改修前）




2階 小会議室・調理室（改修前）

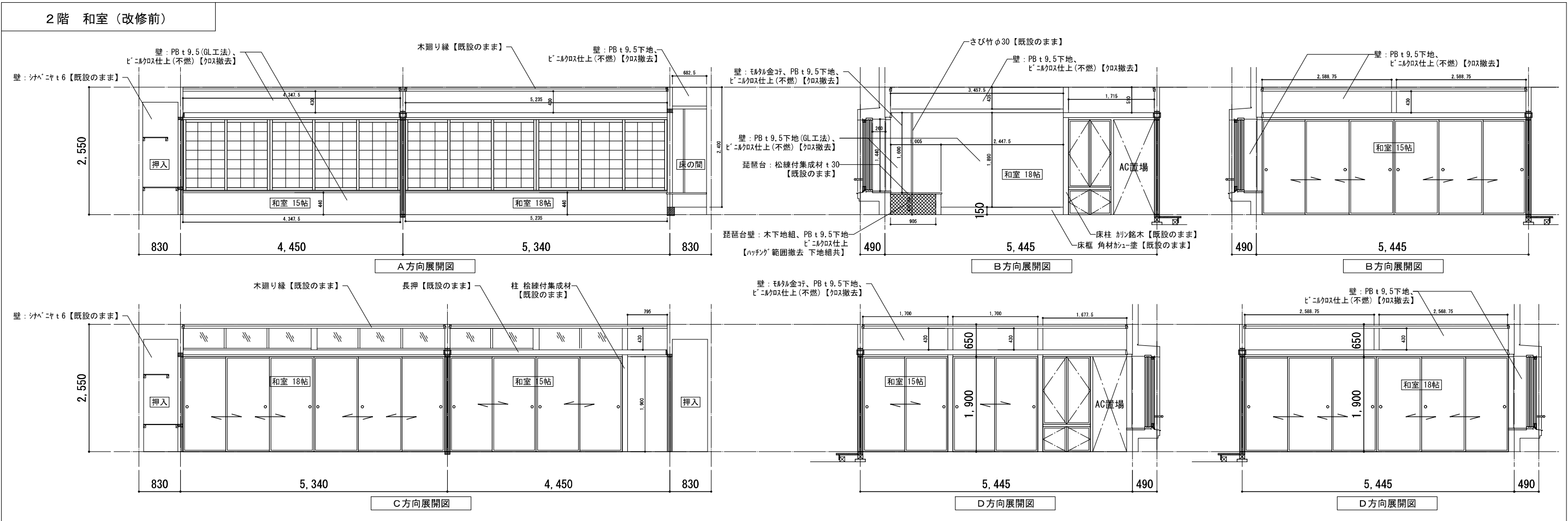


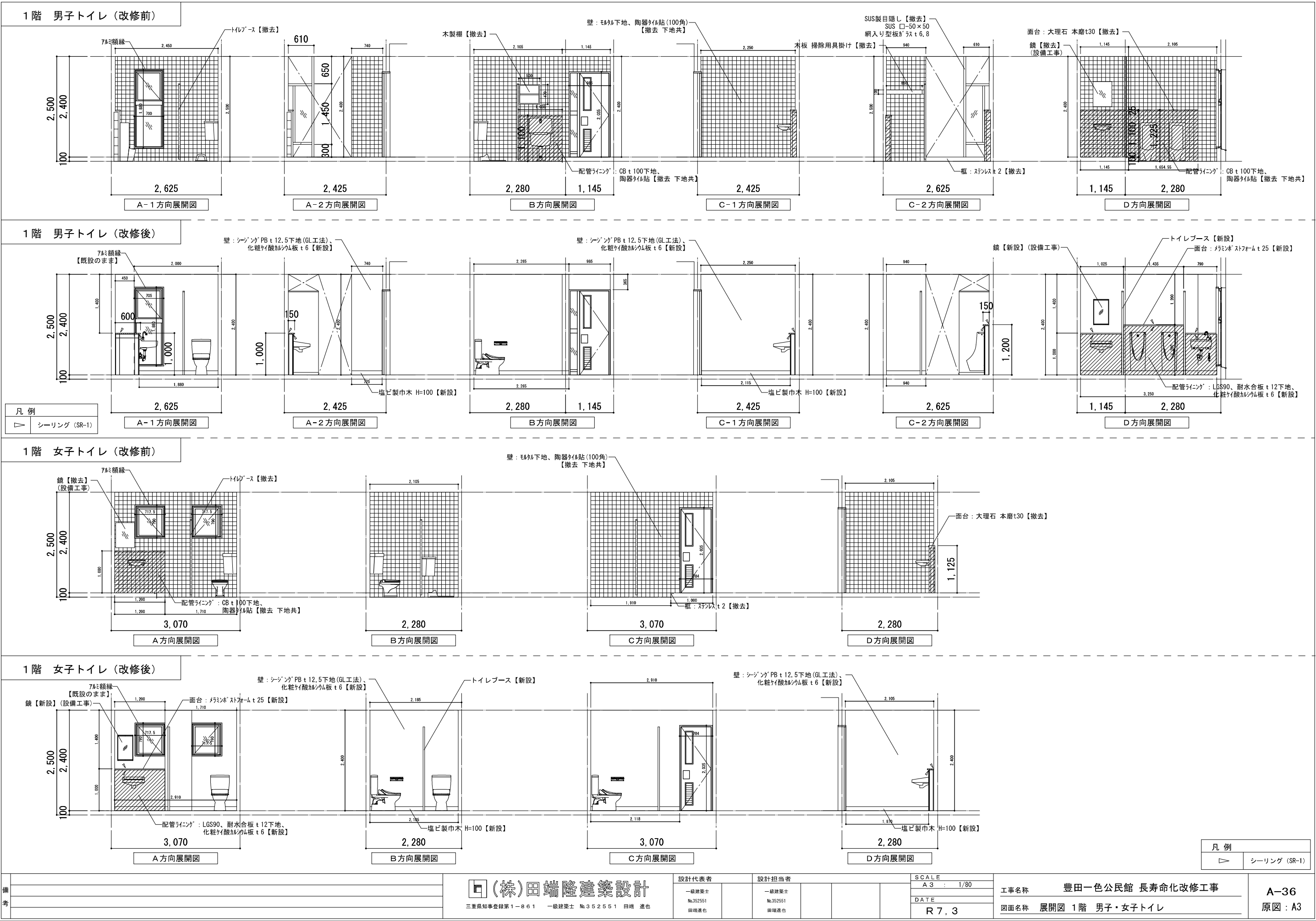
2階 小会議室・調理室（改修後）

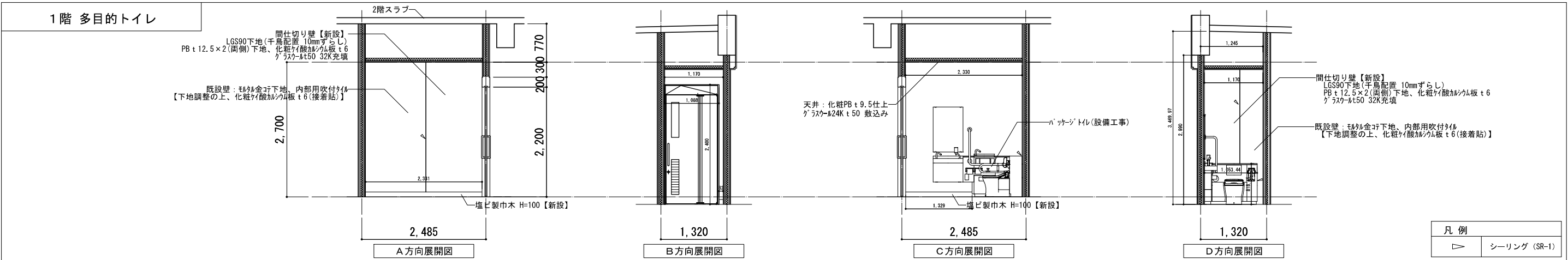


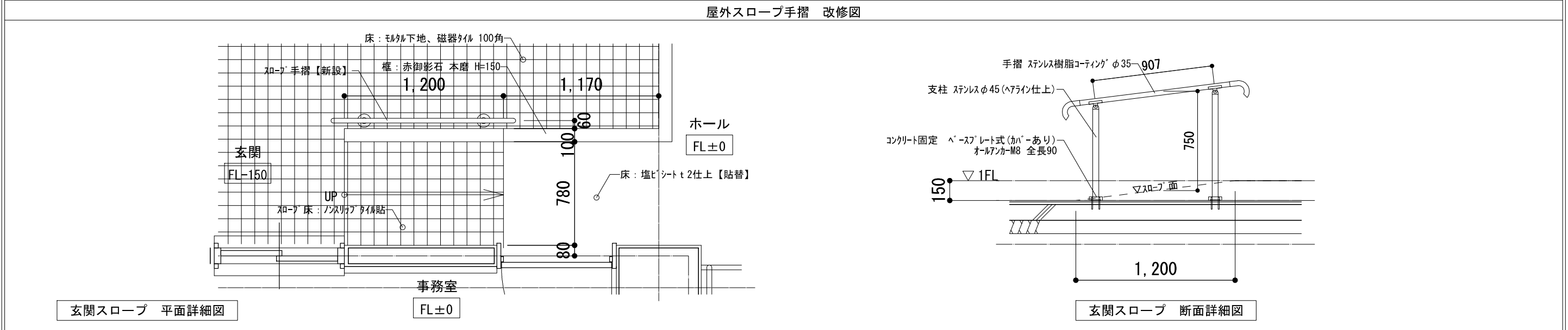
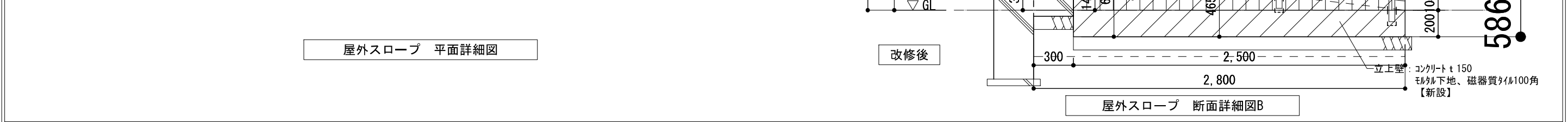
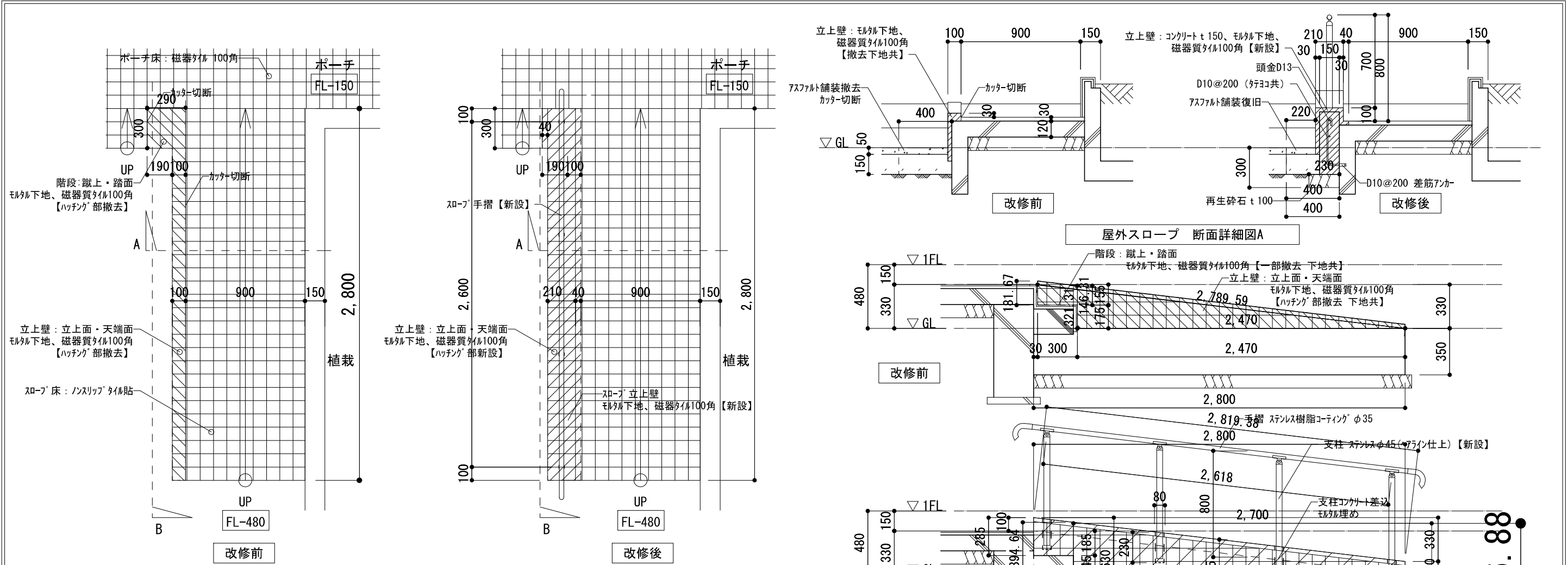
凡 例	
▷	シーリング (SR-1)


備考					 (株)田端隆建築設計				設計代表者				設計担当者				SCALE		工事名称 豊田一色公民館 長寿命化改修工事	図面名称 展開図 2階 小会議室・調理室	A-34 原図：A3
									一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.352551 田端進也				A3 : 1/80						
															DATE						
					三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也								R 7, 3								

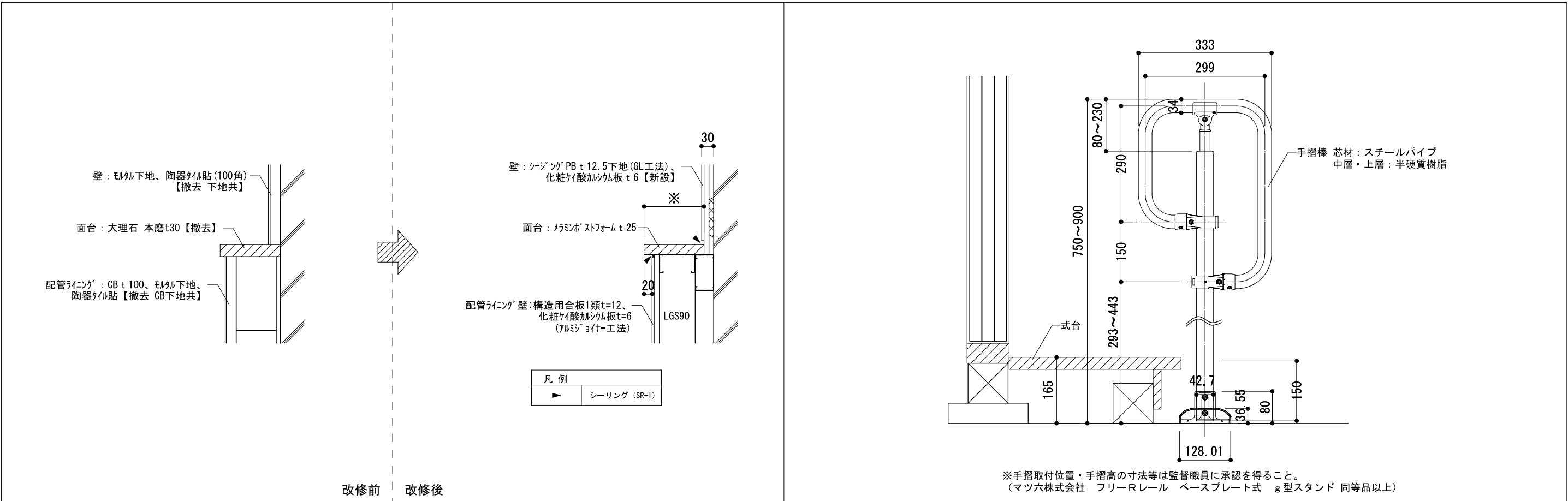


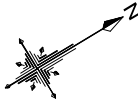






玄関スロープ手摺 改修図													
備考	玄関スロープ手摺は(株)シロクマ 支柱:ABR-706、手摺:ABR-35SA 同等品以上			 (株)田端隆建築設計	設計代表者		設計担当者			SCALE		工事名称 豊田一色公民館 長寿命化改修工事	A-38 原図: A3
	屋外スロープ手摺は(株)シロクマ 支柱:ABR-707、手摺:ABR-35SA 同等品以上				一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.352551 田端進也			A 3 : 1/30			
										DATE			
										R 7, 3			
三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也											図面名称 スロープ手摺詳細図		





凡 例

密粒度アスファルト舗装【撤去】【新設】範囲
路盤材料（再生クラッシャーラン RC-40）（建物外周部勾配調整）

密粒度アスファルト舗装【表層のみ撤去】【表層のみ新設】範囲

※注記
・舗装撤去範囲廻りはカッター切断を行う。
・舗装改修範囲は設備工事の現状に合わせ行う事。

舗装断面詳細

密粒度アスファルト混合物
路盤材料（再生クラッシャーラン RC-40）
150.50
（路床）
密粒度アスファルト舗装

